
令和7年度
川西市在宅介護実態調査
結果報告書
(速報版)

令和8年3月

目次

I アンケートの概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 実施概要.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書の見方.....	1
II アンケート調査結果.....	2
A票 調査対象者ご本人について.....	2
B票 主な介護者の方について.....	15
C票 高齢者に関する課題について.....	30

I アンケートの概要

1. 調査の目的

高齢者等の適切な在宅生活の継続と、家族等介護者の就労継続の実現に向けた介護サービスのあり方を検討することを目的として実施しました。

2. 実施概要

調査対象者 : 在宅の要支援・要介護認定者のうち、令和7年12月1日以前に更新申請もしくは区分変更申請による認定調査を受けた人

対象数 : 1,200人

調査期間 : 令和8年1月26日～令和8年2月10日まで

調査方法 : 郵送による配布回収

3. 回収結果

調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
1,200件	795件	66.3%

4. 報告書の見方

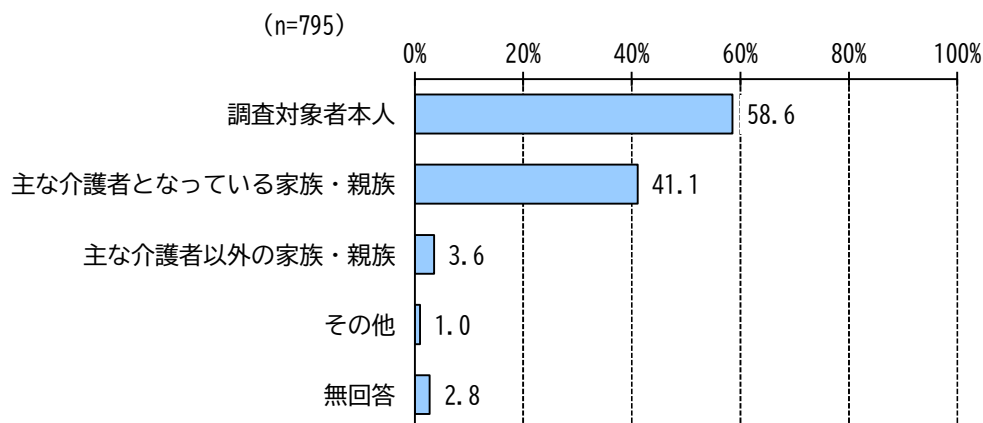
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者の総数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人の総数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ アンケート調査結果

A票 調査対象者ご本人について

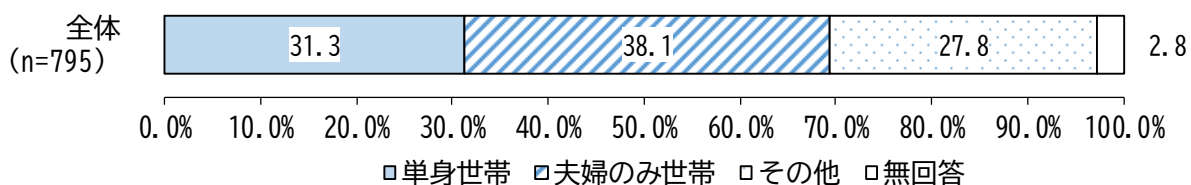
問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか【複数回答】

「調査対象者本人」が58.6%で最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が41.1%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.6%となっています。



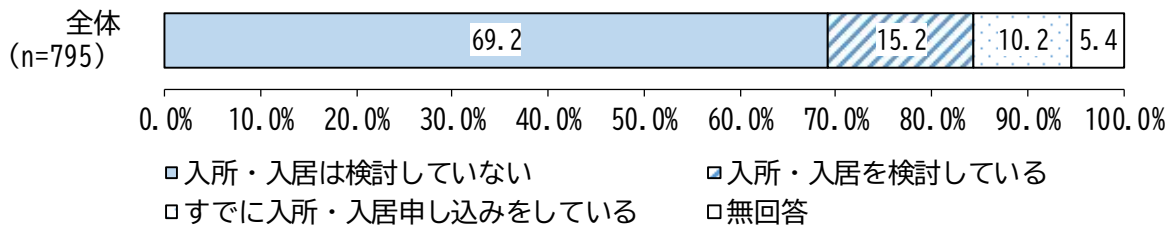
問2 あなたの世帯についてお教えてください【単数回答】

「夫婦のみ世帯」が38.1%で最も高く、次いで「単身世帯」が31.3%、「その他」が27.8%となっています。



問3 現時点で、施設等への入所・入居について検討していますか【単数回答】

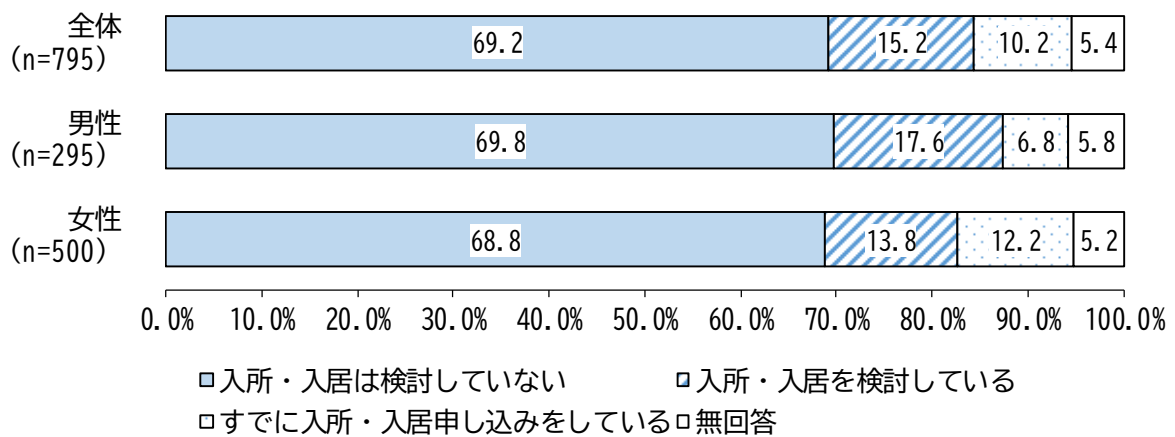
「入所・入居は検討していない」が69.2%で最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が15.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が10.2%となっています。



《現時点での、施設等への入所・入居について検討していますか》×《性別》

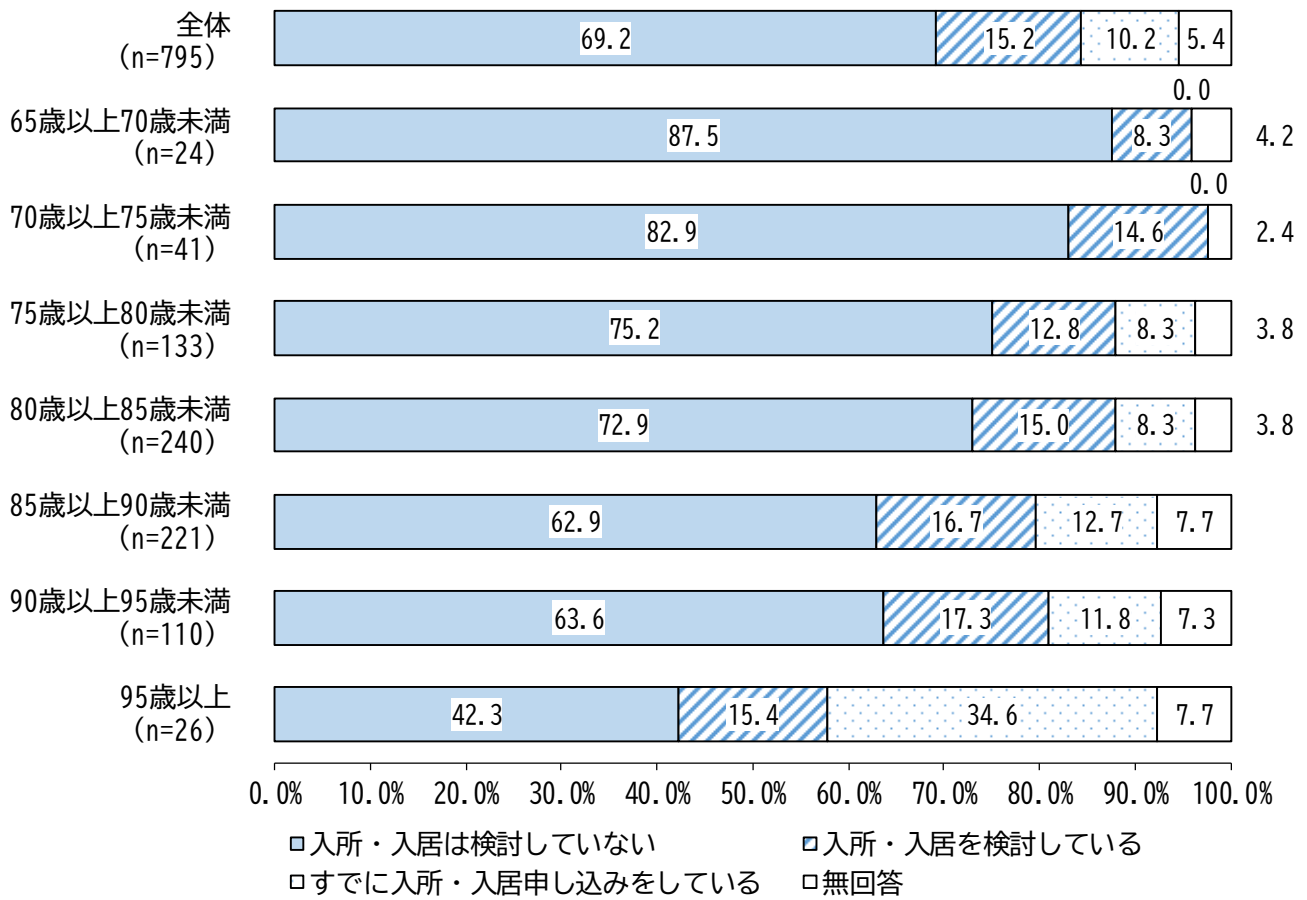
『男性』は『女性』に比べて「入所・入居を検討している」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



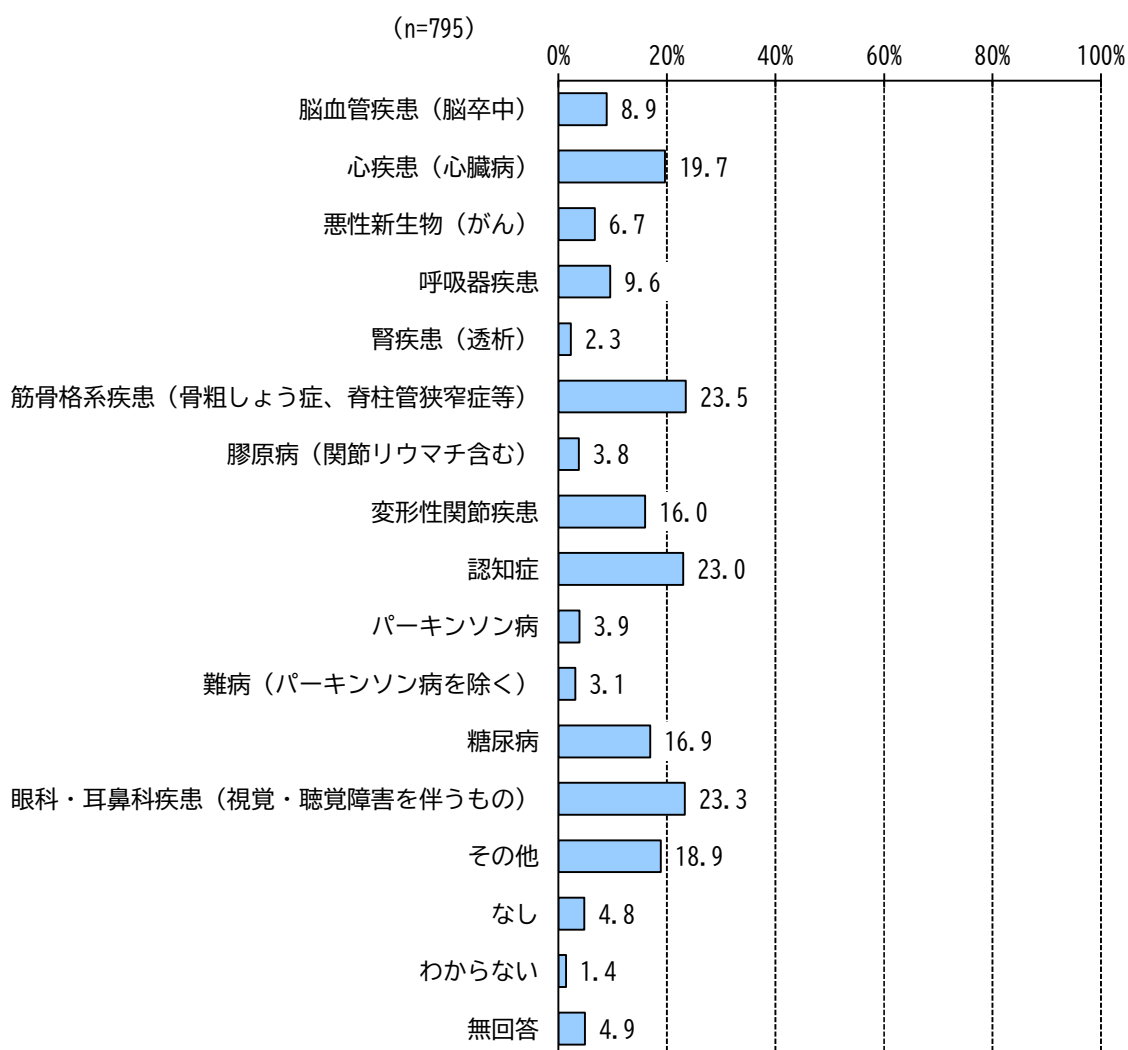
《現時点での、施設等への入所・入居について検討していますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「入所・入居は検討していない」、『85歳以上』では「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問4 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病はありますか【複数回答】

「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が23.5%で最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が23.3%、「認知症」が23.0%となっています。



《ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病はありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「脳血管疾患（脳卒中）」「悪性新生物（がん）」「呼吸器疾患」「認知症」「糖尿病」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「変形性関節疾患」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
脳血管疾患（脳卒中）	8.9	15.3	5.2
心疾患（心臓病）	19.7	21.4	18.8
悪性新生物（がん）	6.7	10.8	4.2
呼吸器疾患	9.6	13.2	7.4
腎疾患（透析）	2.3	3.1	1.8
筋骨格系疾患（骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症等）	23.5	16.9	27.4
膠原病（関節リウマチ含む）	3.8	2.7	4.4
変形性関節疾患	16.0	8.5	20.4
認知症	23.0	27.8	20.2
パーキンソン病	3.9	7.1	2.0
難病（パーキンソン病を除く）	3.1	3.1	3.2
糖尿病	16.9	20.7	14.6
眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚 障害を伴うもの）	23.3	26.1	21.6
その他	18.9	16.6	20.2
なし	4.8	5.1	4.6
わからない	1.4	1.4	1.4
無回答	4.9	3.7	5.6

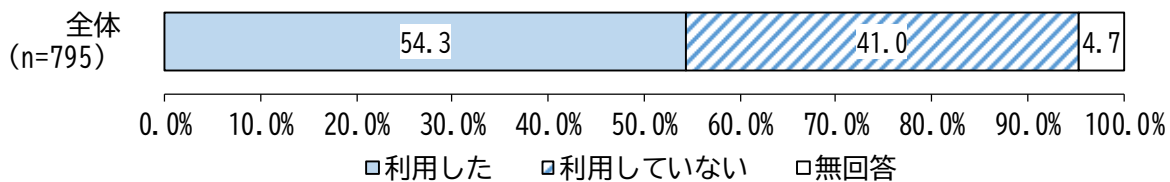
《ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病はありますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「脳血管疾患（脳卒中）」、『70歳以上75歳未満』では「パーキンソン病」、『75歳以上80歳未満』では「変形性関節疾患」、『80歳以上85歳未満』では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、『85歳以上90歳未満』では「認知症」、『90歳以上95歳未満』では「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」、『95歳以上』では「心疾患（心臓病）」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
脳血管疾患（脳卒中）	8.9	33.3	7.3	14.3	11.3	3.2	5.5	3.8
心疾患（心臓病）	19.7	8.3	12.2	15.0	20.8	20.4	24.5	30.8
悪性新生物（がん）	6.7	16.7	7.3	6.8	5.8	6.8	7.3	-
呼吸器疾患	9.6	4.2	2.4	10.5	11.3	9.5	7.3	15.4
腎疾患（透析）	2.3	-	-	3.0	2.9	1.8	2.7	-
筋骨格系疾患（骨粗しょう症、 脊柱管狭窄症等）	23.5	20.8	19.5	24.1	30.0	19.0	22.7	11.5
膠原病（関節リウマチ含む）	3.8	8.3	-	5.3	3.8	4.1	2.7	-
変形性関節疾患	16.0	16.7	14.6	22.6	17.1	10.9	17.3	11.5
認知症	23.0	12.5	14.6	16.5	22.1	30.3	24.5	19.2
パーキンソン病	3.9	4.2	14.6	5.3	3.8	3.2	-	3.8
難病（パーキンソン病を除く）	3.1	8.3	9.8	6.0	2.5	1.4	1.8	-
糖尿病	16.9	16.7	14.6	16.5	17.9	19.5	12.7	7.7
眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚 障害を伴うもの）	23.3	4.2	12.2	20.3	26.3	23.1	30.0	19.2
その他	18.9	37.5	14.6	21.1	15.8	16.3	23.6	26.9
なし	4.8	4.2	7.3	3.8	3.3	5.4	5.5	11.5
わからない	1.4	-	-	0.8	2.5	0.9	1.8	-
無回答	4.9	4.2	7.3	4.5	4.6	5.0	5.5	3.8

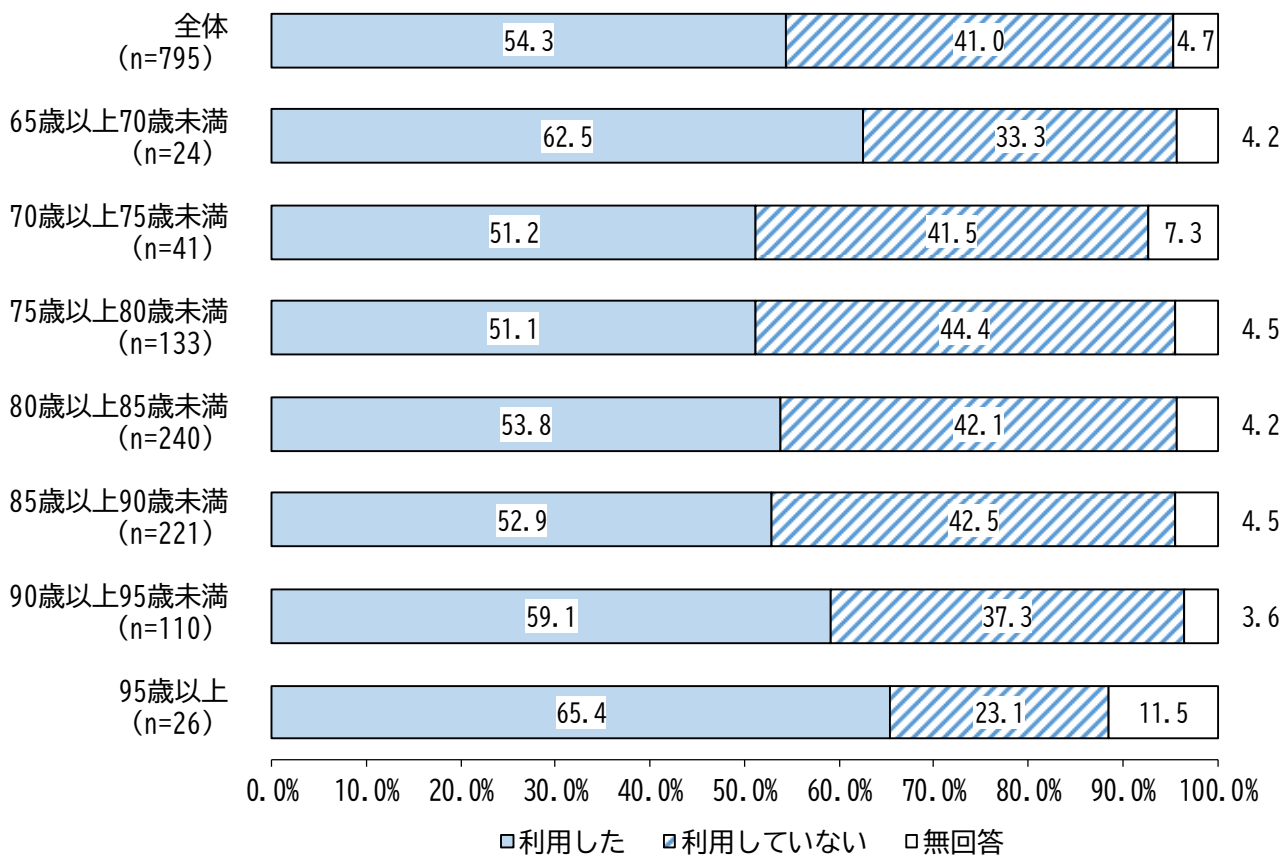
問5 令和7年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか【単数回答】

「利用した」が54.3%、「利用していない」が41.0%となっています。



《令和7年12月の1か月の間に、介護保険サービスを利用しましたか》×《年齢別》

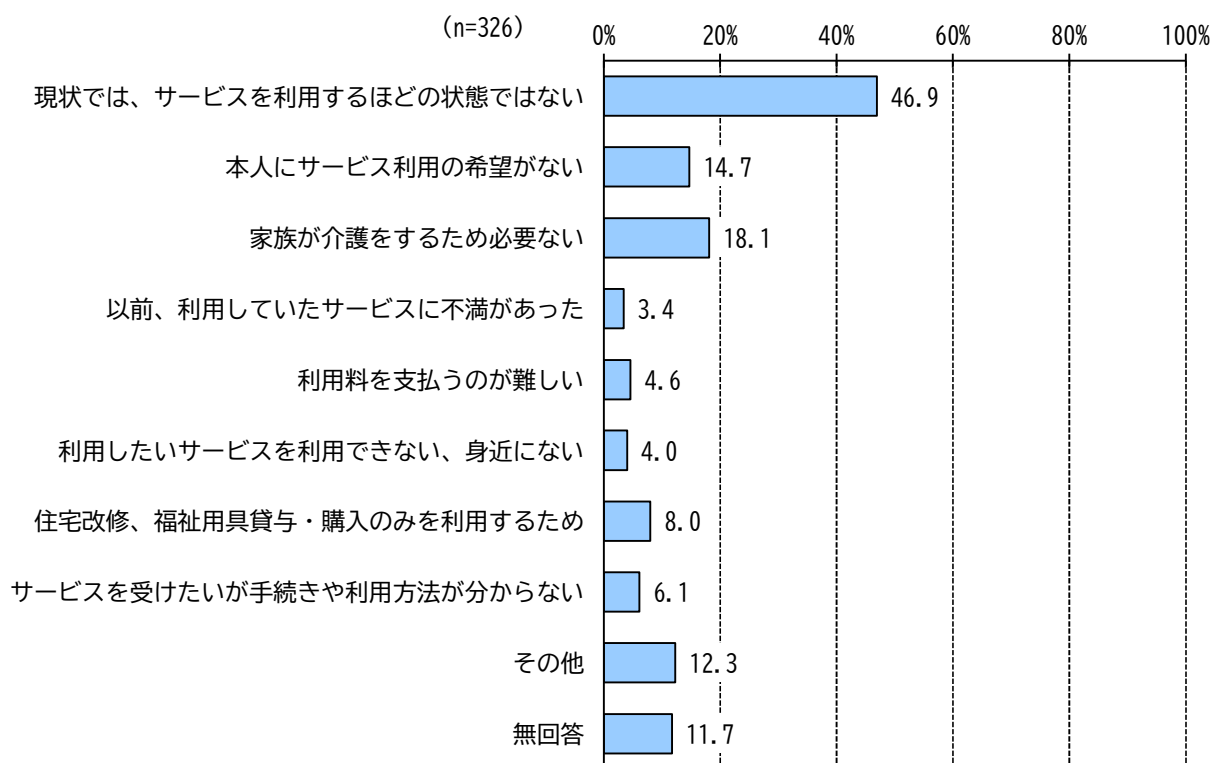
『65歳以上70歳未満』『95歳以上』では「利用した」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



【問5で「2. 利用していない」と回答した方】

問6 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか【複数回答】

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が46.9%で最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が18.1%、「本人にサービス利用の希望がない」が14.7%となっています。



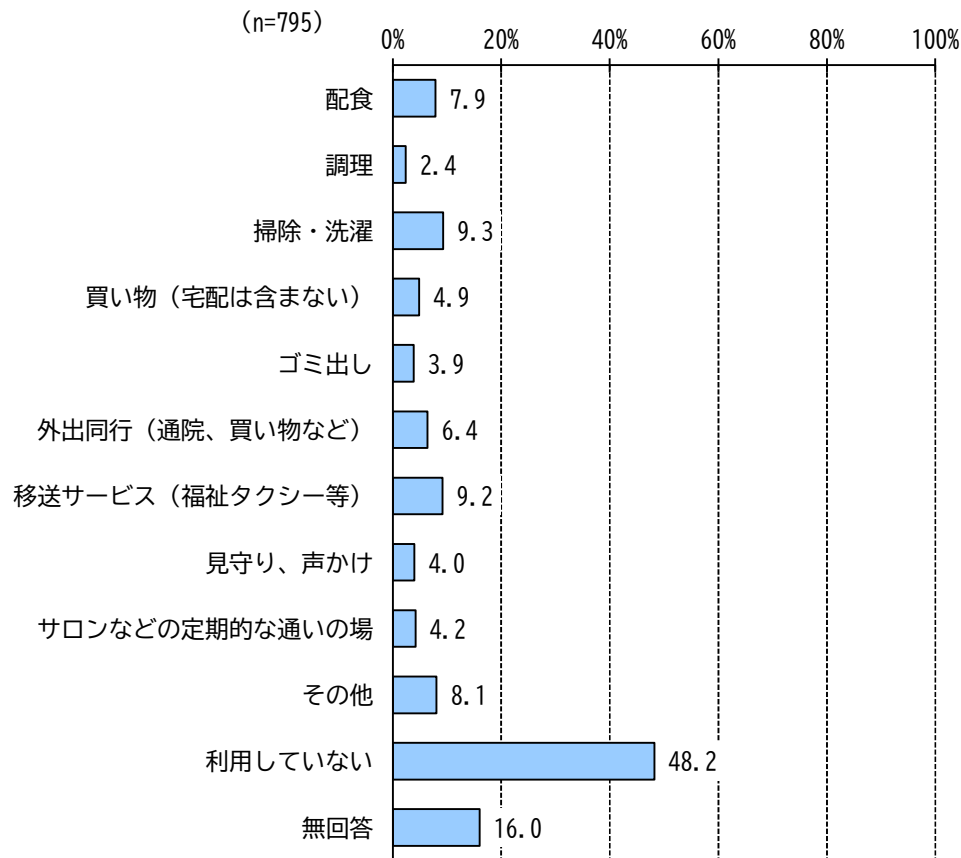
《介護保険サービスを利用していない理由は何ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「本人にサービス利用の希望がない」の割合が高くなっています。

	全体 n=326	男性 n=124	女性 n=202
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	46.9	44.4	48.5
本人にサービス利用の希望がない	14.7	21.8	10.4
家族が介護をするため必要ない	18.1	19.4	17.3
以前、利用していたサービスに不満があった	3.4	4.0	3.0
利用料を支払うのが難しい	4.6	7.3	3.0
利用したいサービスを利用できない、身近にない	4.0	5.6	3.0
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	8.0	9.7	6.9
サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	6.1	8.1	5.0
その他	12.3	6.5	15.8
無回答	11.7	12.9	10.9

問7 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスはありますか 【複数回答】

「利用していない」が48.2%で最も高く、次いで「掃除・洗濯」が9.3%、「移送サービス（福祉タクシー等）」が9.2%となっています。



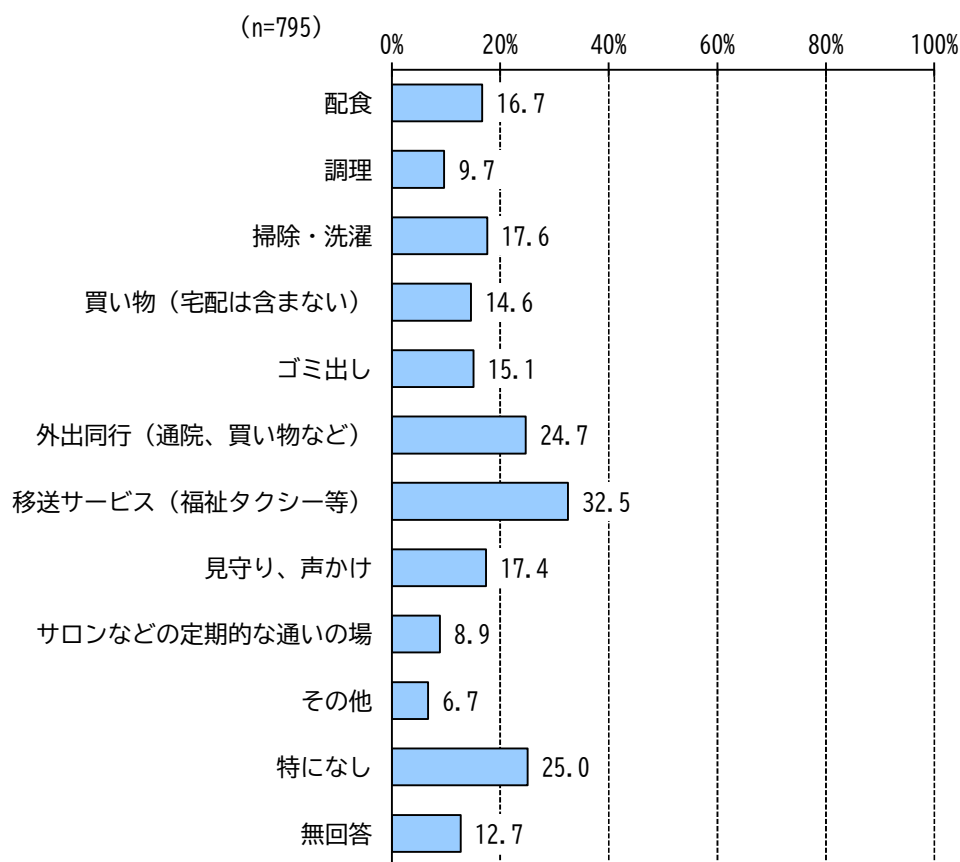
《現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスはありますか》×《年齢別》

『95歳以上』では「配食」「調理」「掃除・洗濯」「ゴミ出し」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
配食	7.9	4.2	2.4	4.5	7.1	10.9	9.1	15.4
調理	2.4	4.2	-	2.3	3.3	1.8	0.9	7.7
掃除・洗濯	9.3	12.5	4.9	7.5	9.6	10.0	9.1	15.4
買い物 (宅配は含まない)	4.9	4.2	2.4	6.8	4.6	4.5	4.5	7.7
ゴミ出し	3.9	4.2	-	2.3	3.8	2.7	8.2	11.5
外出同行 (通院、買い物など)	6.4	-	4.9	7.5	5.4	7.7	6.4	7.7
移送サービス (福祉タクシー等)	9.2	12.5	9.8	7.5	10.0	10.0	9.1	-
見守り、声かけ	4.0	8.3	2.4	1.5	4.6	4.1	4.5	7.7
サロンなどの定期的な通いの場	4.2	-	-	6.0	4.6	2.7	5.5	7.7
その他	8.1	4.2	12.2	6.8	7.5	8.1	9.1	11.5
利用していない	48.2	41.7	46.3	52.6	49.2	45.2	48.2	50.0
無回答	16.0	16.7	22.0	18.0	12.9	17.6	14.5	15.4

問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスはありますか（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）【複数回答】

「移送サービス（福祉タクシー等）」が32.5%で最も高く、次いで「特になし」が25.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が24.7%となっています。



《今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスはありますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「外出同行（通院、買い物など）」「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
配食	16.7	16.9	16.6
調理	9.7	8.8	10.2
掃除・洗濯	17.6	15.3	19.0
買い物（宅配は含まない）	14.6	12.5	15.8
ゴミ出し	15.1	12.9	16.4
外出同行（通院、買い物など）	24.7	20.0	27.4
移送サービス（福祉タクシー等）	32.5	31.2	33.2
見守り、声かけ	17.4	13.9	19.4
サロンなどの定期的な通いの場	8.9	9.5	8.6
その他	6.7	5.8	7.2
特になし	25.0	22.4	26.6
無回答	12.7	14.6	11.6

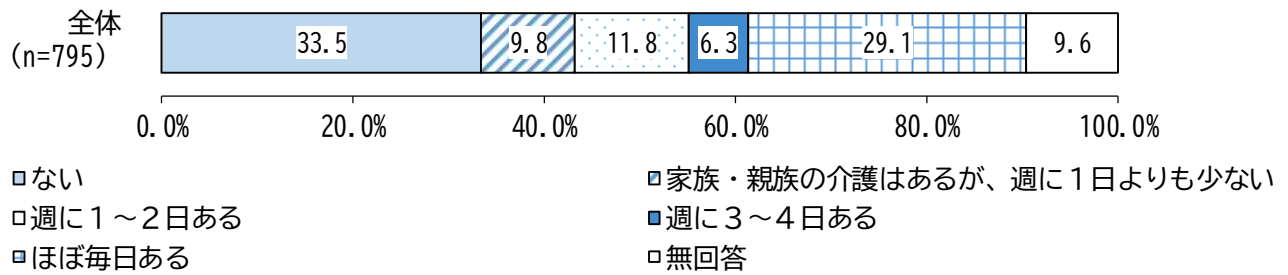
《今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスはありますか》×《年齢別》

『85歳以上90歳未満』では「買い物（宅配は含まない）」、『95歳以上』では「配食」「調理」「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」「移送サービス（福祉タクシー等）」「見守り、声かけ」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
配食	16.7	8.3	12.2	9.8	17.5	20.4	17.3	26.9
調理	9.7	4.2	4.9	3.8	12.1	11.8	8.2	19.2
掃除・洗濯	17.6	12.5	9.8	11.3	20.0	19.0	20.0	23.1
買い物（宅配は含まない）	14.6	8.3	2.4	6.8	17.1	19.9	12.7	19.2
ゴミ出し	15.1	12.5	7.3	7.5	14.6	18.6	18.2	30.8
外出同行（通院、買い物など）	24.7	12.5	17.1	22.6	25.8	28.1	23.6	23.1
移送サービス（福祉タクシー等）	32.5	20.8	14.6	33.1	35.8	33.0	30.9	38.5
見守り、声かけ	17.4	20.8	12.2	9.8	20.0	19.0	17.3	23.1
サロンなどの定期的な通いの場	8.9	12.5	2.4	11.3	9.6	8.1	9.1	3.8
その他	6.7	8.3	9.8	5.3	7.9	4.1	10.0	3.8
特になし	25.0	33.3	41.5	29.3	25.4	20.4	20.9	23.1
無回答	12.7	8.3	12.2	12.8	9.6	13.1	19.1	15.4

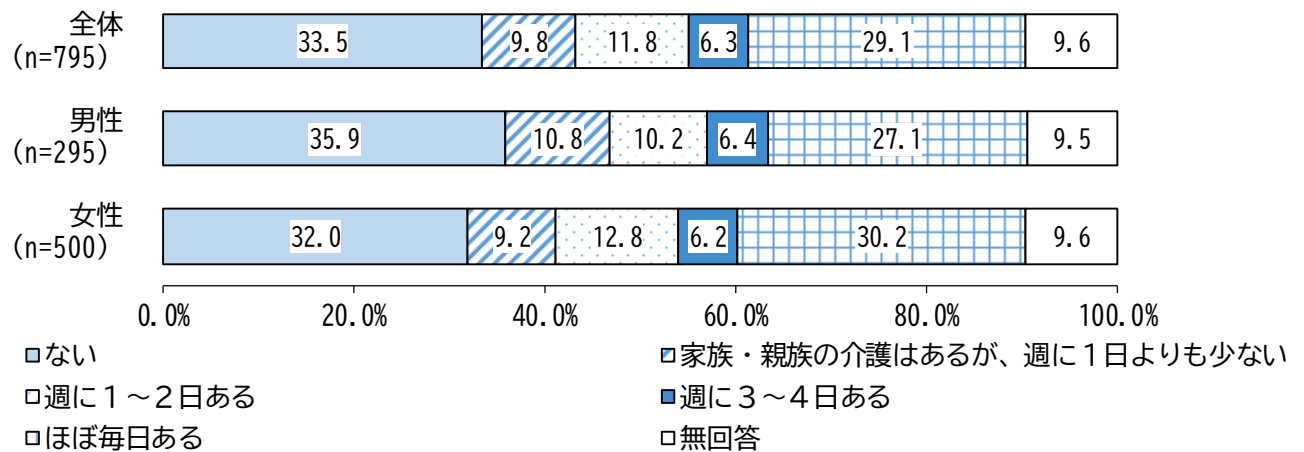
問9 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）【単数回答】

「ない」が33.5%で最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」が29.1%、「週に1～2日ある」が11.8%となっています。



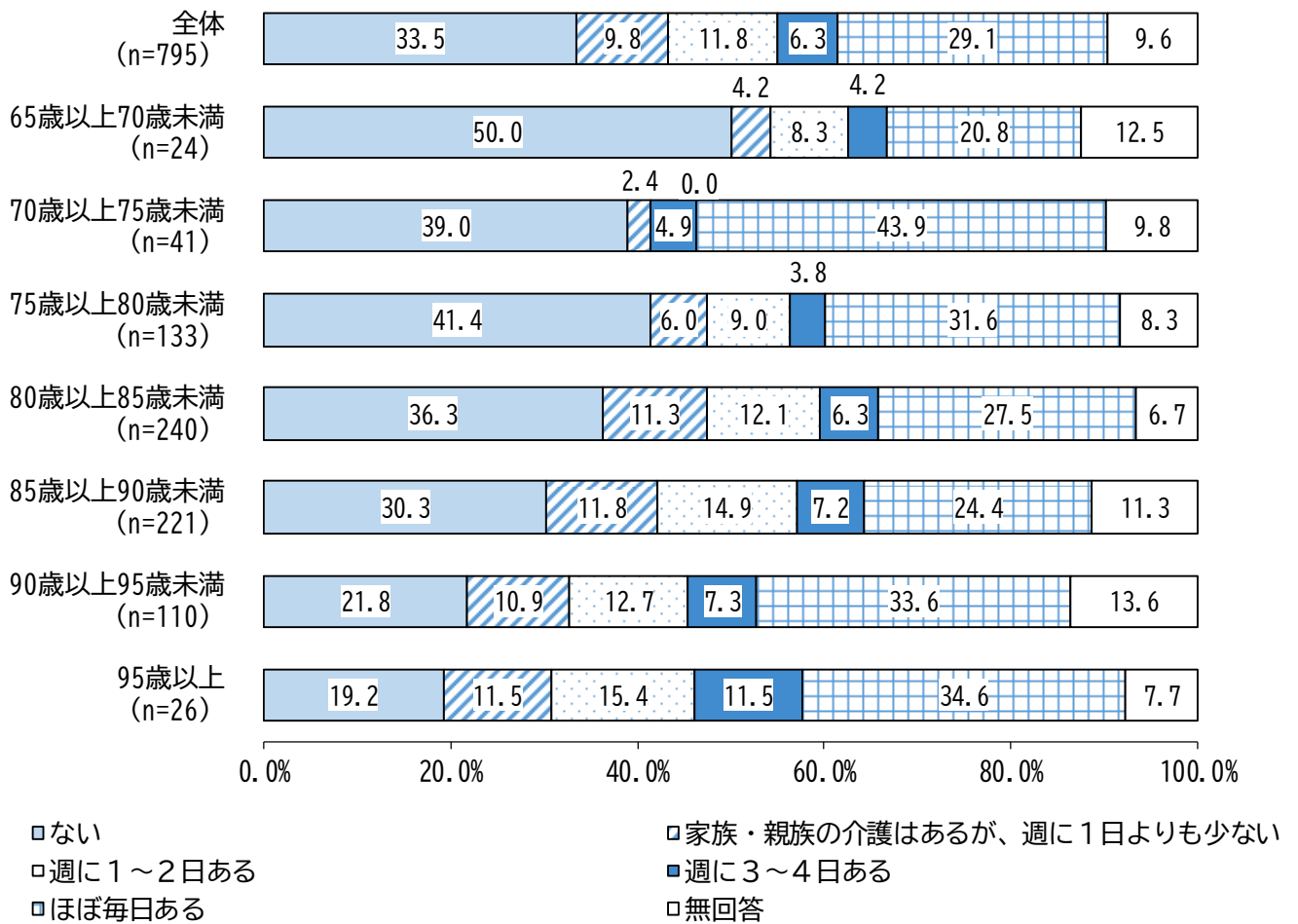
《ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「ない」の割合が高くなっています。



《ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか》 × 《年齢別》

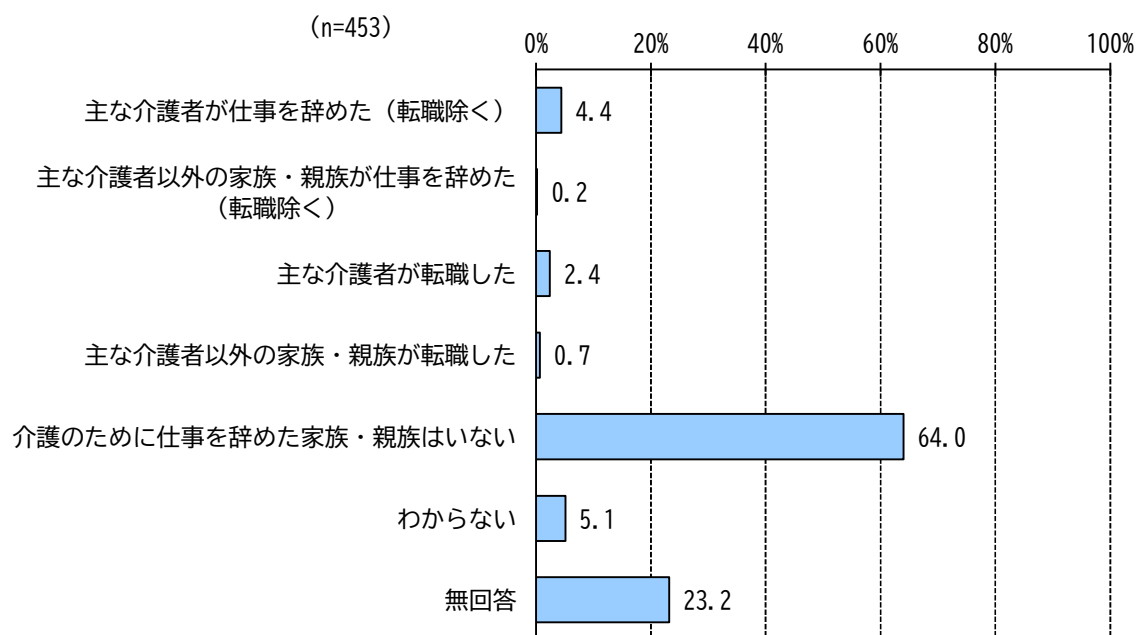
『65歳以上70歳未満』では「ない」、『70歳以上75歳未満』では「ほぼ毎日ある」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



B票 主な介護者の方について

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）
【複数回答】

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が64.0%で最も高く、次いで「わからない」が5.1%、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が4.4%となっています。



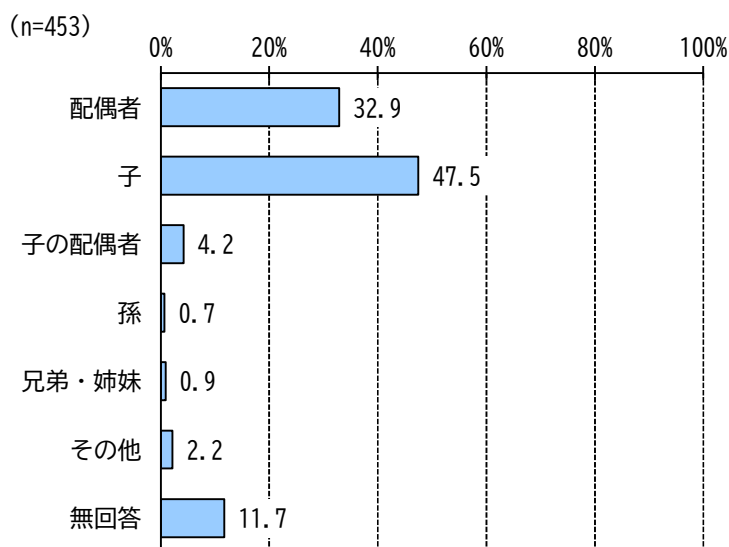
《過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか》×《年齢別》

『65歳以上75歳未満』『95歳以上』では「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体 n=453	65歳以上 70歳未満 n=9	70歳以上 75歳未満 n=21	75歳以上 80歳未満 n=67	80歳以上 85歳未満 n=137	85歳以上 90歳未満 n=129	90歳以上 95歳未満 n=71	95歳以上 n=19
主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	4.4	-	4.8	3.0	2.9	4.7	8.5	5.3
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	0.2	-	-	1.5	-	-	-	-
主な介護者が転職した	2.4	-	-	3.0	2.2	3.9	1.4	-
主な介護者以外の家族・親族が転職した	0.7	-	-	-	1.5	-	1.4	-
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	64.0	77.8	76.2	53.7	65.7	58.9	70.4	78.9
わからない	5.1	-	14.3	4.5	2.2	7.8	5.6	-
無回答	23.2	22.2	4.8	34.3	25.5	24.8	12.7	15.8

問2 主な介護者の方は、どなたですか【単数回答】

「子」が47.5%で最も高く、次いで「配偶者」が32.9%、「子の配偶者」が4.2%となっています。



《主な介護者の方は、どなたですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「配偶者」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「子」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	男性 n=161	女性 n=292
配偶者	32.9	57.1	19.5
子	47.5	26.1	59.2
子の配偶者	4.2	1.9	5.5
孫	0.7	0.6	0.7
兄弟・姉妹	0.9	0.6	1.0
その他	2.2	3.1	1.7
無回答	11.7	10.6	12.3

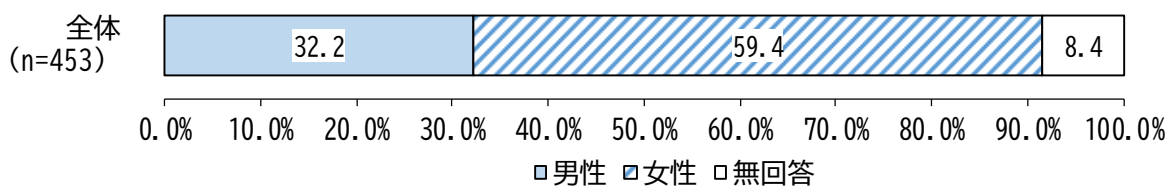
《主な介護者の方は、どなたですか》×《年齢別》

『65歳以上 80歳未満』では「配偶者」、『80歳以上』では「子」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	65歳以上 70歳未満 n=9	70歳以上 75歳未満 n=21	75歳以上 80歳未満 n=67	80歳以上 85歳未満 n=137	85歳以上 90歳未満 n=129	90歳以上 95歳未満 n=71	95歳以上 n=19
配偶者	32.9	77.8	81.0	53.7	37.2	21.7	14.1	-
子	47.5	-	9.5	22.4	51.8	53.5	59.2	84.2
子の配偶者	4.2	-	-	-	2.2	6.2	9.9	5.3
孫	0.7	-	-	-	-	1.6	1.4	-
兄弟・姉妹	0.9	-	-	4.5	-	-	1.4	-
その他	2.2	-	-	3.0	1.5	4.7	-	-
無回答	11.7	22.2	9.5	16.4	7.3	12.4	14.1	10.5

問3 主な介護者の方の性別はどちらですか【単数回答】

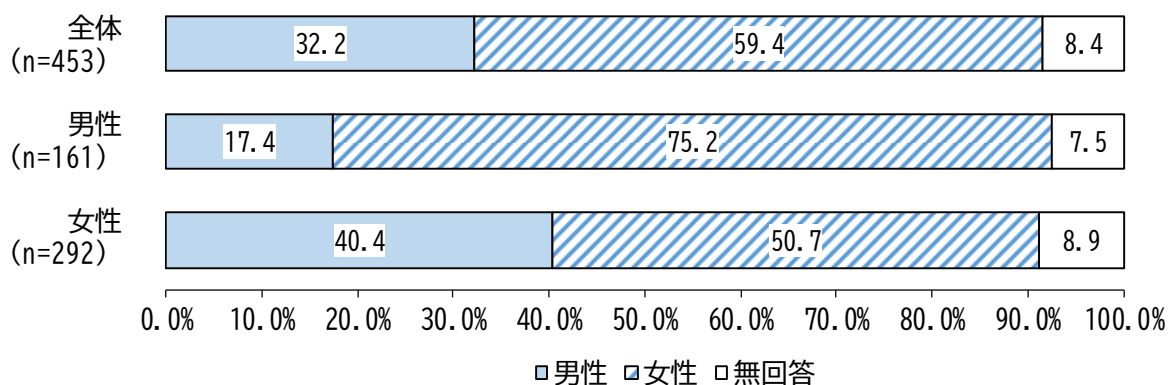
「男性」が32.2%、「女性」が59.4%となっています。



《主な介護者の方の性別はどちらですか》×《性別》

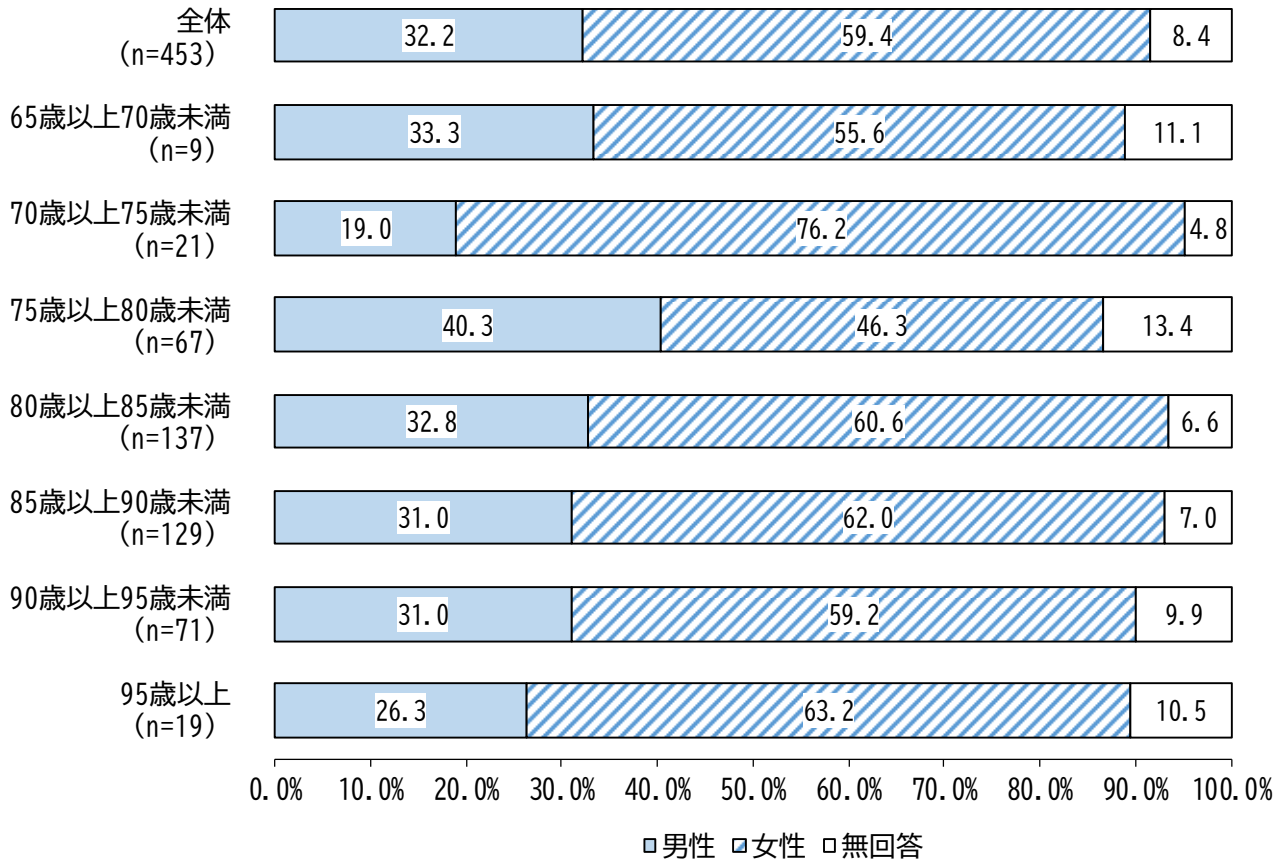
『男性』は『女性』に比べて「女性」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「男性」の割合が高くなっています。



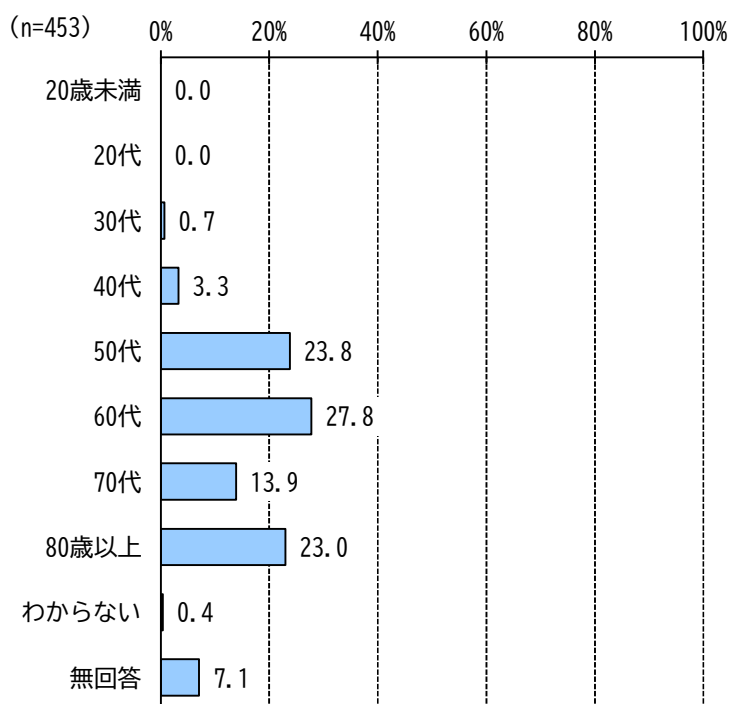
《主な介護者の方の性別はどちらですか》 × 《年齢別》

『70歳以上75歳未満』では「女性」、『75歳以上80歳未満』では「男性」の割合が高くなっています。



問4 主な介護者の方の年齢は何歳代ですか【単数回答】

「60代」が27.8%で最も高く、次いで「50代」が23.8%、「80歳以上」が23.0%となっています。



《主な介護者の方の年齢は何歳代ですか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「70代」「80歳以上」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「50代」「60代」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	男性 n=161	女性 n=292
20歳未満	-	-	-
20代	-	-	-
30代	0.7	0.6	0.7
40代	3.3	3.1	3.4
50代	23.8	16.8	27.7
60代	27.8	18.6	32.9
70代	13.9	22.4	9.2
80歳以上	23.0	31.1	18.5
わからない	0.4	0.6	0.3
無回答	7.1	6.8	7.2

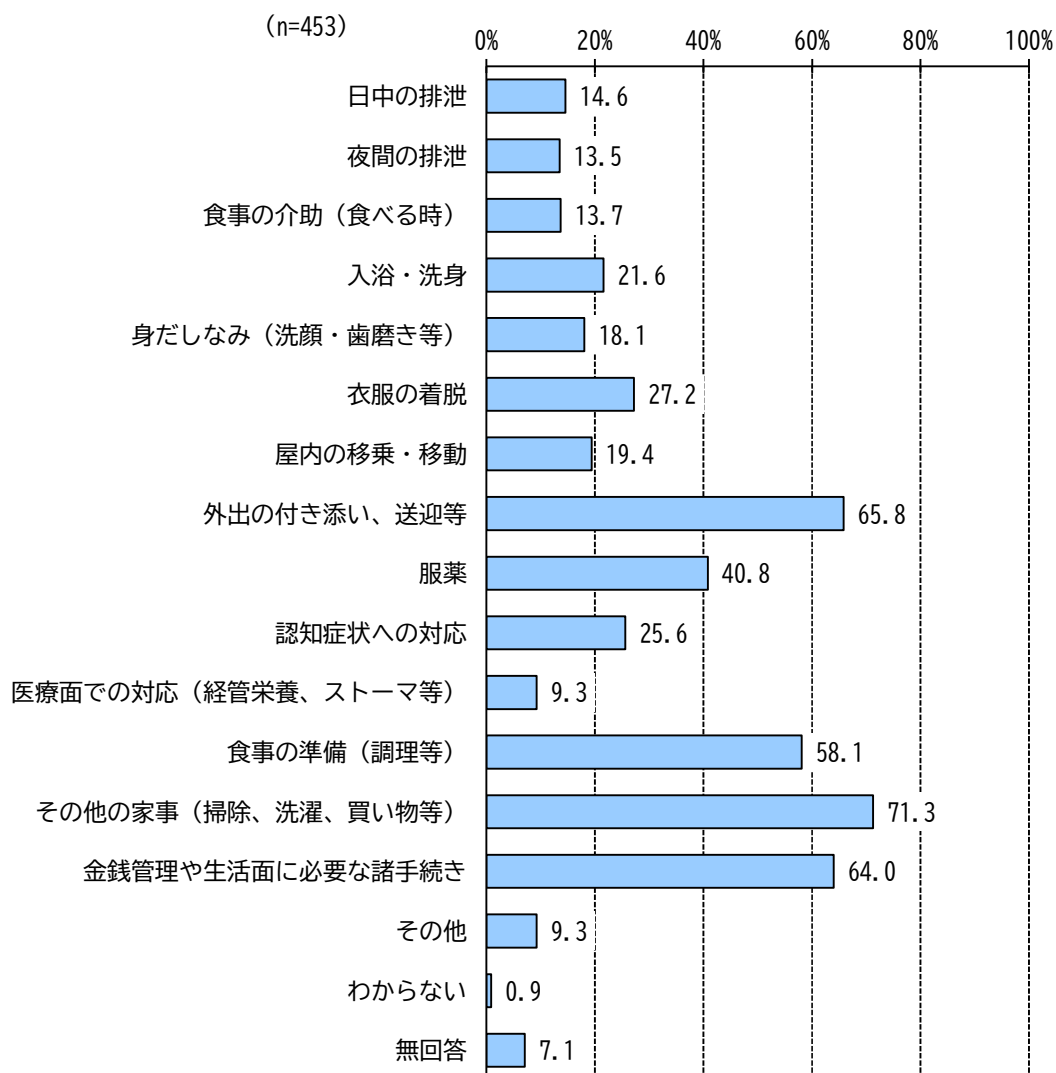
《主な介護者の方の年齢は何歳代ですか》 × 《年齢別》

『65歳以上 70歳未満』『90歳以上』では「60代」、『70歳以上 80歳未満』『95歳以上』では「70代」、『80歳以上 85歳未満』では「80歳以上」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	65歳以上 70歳未満 n=9	70歳以上 75歳未満 n=21	75歳以上 80歳未満 n=67	80歳以上 85歳未満 n=137	85歳以上 90歳未満 n=129	90歳以上 95歳未満 n=71	95歳以上 n=19
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	-	-	-	-	-	-	-	-
30代	0.7	-	-	1.5	-	1.6	-	-
40代	3.3	-	4.8	10.4	3.6	0.8	1.4	-
50代	23.8	-	9.5	14.9	38.7	27.9	9.9	-
60代	27.8	66.7	19.0	3.0	13.1	34.9	54.9	63.2
70代	13.9	22.2	57.1	32.8	8.0	2.3	11.3	26.3
80歳以上	23.0	-	4.8	26.9	30.7	24.8	15.5	-
わからない	0.4	-	-	1.5	-	-	1.4	-
無回答	7.1	11.1	4.8	9.0	5.8	7.8	5.6	10.5

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等があれば教えてください 【複数回答】

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が71.3%で最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が65.8%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が64.0%となっています。



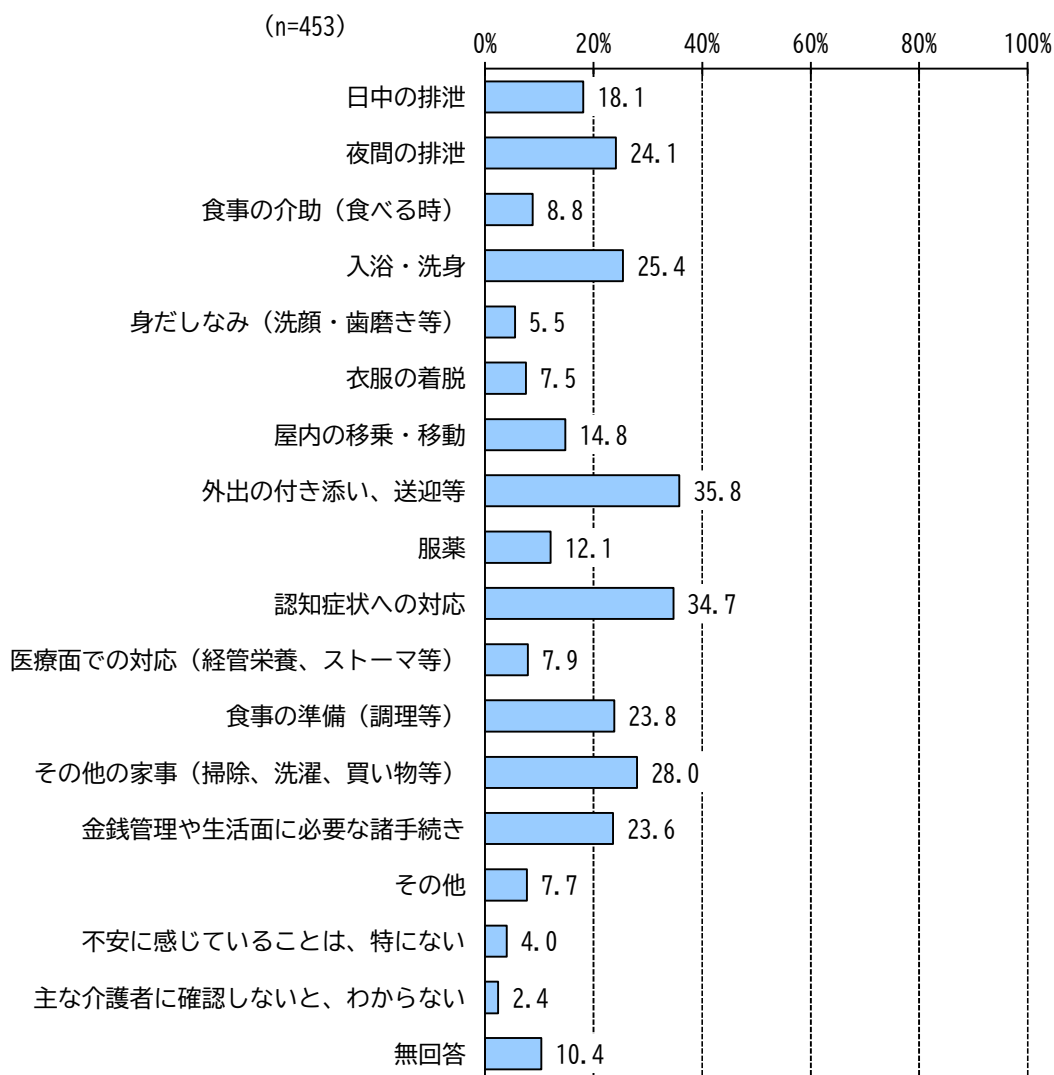
《現在、主な介護者の方が行っている介護等があればお教えてください》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「日中の排泄」「衣服の着脱」「服薬」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	男性 n=161	女性 n=292
日中の排泄	14.6	18.0	12.7
夜間の排泄	13.5	16.1	12.0
食事の介助（食べる時）	13.7	13.7	13.7
入浴・洗身	21.6	24.8	19.9
身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	18.1	21.7	16.1
衣服の着脱	27.2	34.2	23.3
屋内の移乗・移動	19.4	18.6	19.9
外出の付き添い、送迎等	65.8	64.6	66.4
服薬	40.8	48.4	36.6
認知症状への対応	25.6	29.8	23.3
医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	9.3	9.3	9.2
食事の準備（調理等）	58.1	69.6	51.7
その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	71.3	76.4	68.5
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	64.0	67.7	62.0
その他	9.3	7.5	10.3
わからない	0.9	-	1.4
無回答	7.1	6.8	7.2

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等がありますか
(現在行っているか否かは問いません)【複数回答】

「外出の付き添い、送迎等」が35.8%で最も高く、次いで「認知症状への対応」が34.7%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が28.0%となっています。



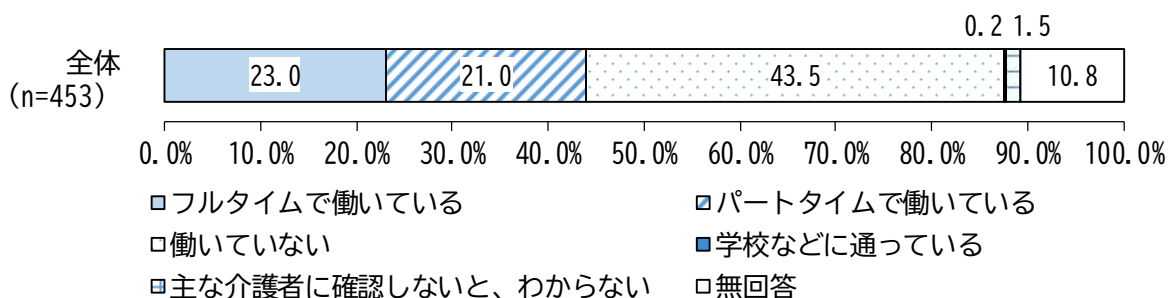
《現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等がありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「認知症状への対応」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が高くなっています。

	全体 n=453	男性 n=161	女性 n=292
日中の排泄	18.1	15.5	19.5
夜間の排泄	24.1	23.6	24.3
食事の介助（食べる時）	8.8	8.7	8.9
入浴・洗身	25.4	25.5	25.3
身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	5.5	6.8	4.8
衣服の着脱	7.5	10.6	5.8
屋内の移乗・移動	14.8	12.4	16.1
外出の付き添い、送迎等	35.8	36.0	35.6
服薬	12.1	13.0	11.6
認知症状への対応	34.7	38.5	32.5
医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	7.9	8.1	7.9
食事の準備（調理等）	23.8	26.7	22.3
その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	28.0	31.7	26.0
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	23.6	25.5	22.6
その他	7.7	6.8	8.2
不安に感じていることは、特にない	4.0	1.9	5.1
主な介護者に確認しないと、わからない	2.4	2.5	2.4
無回答	10.4	9.9	10.6

問7 主な介護者の方の現在の勤務形態をお教えてください【単数回答】

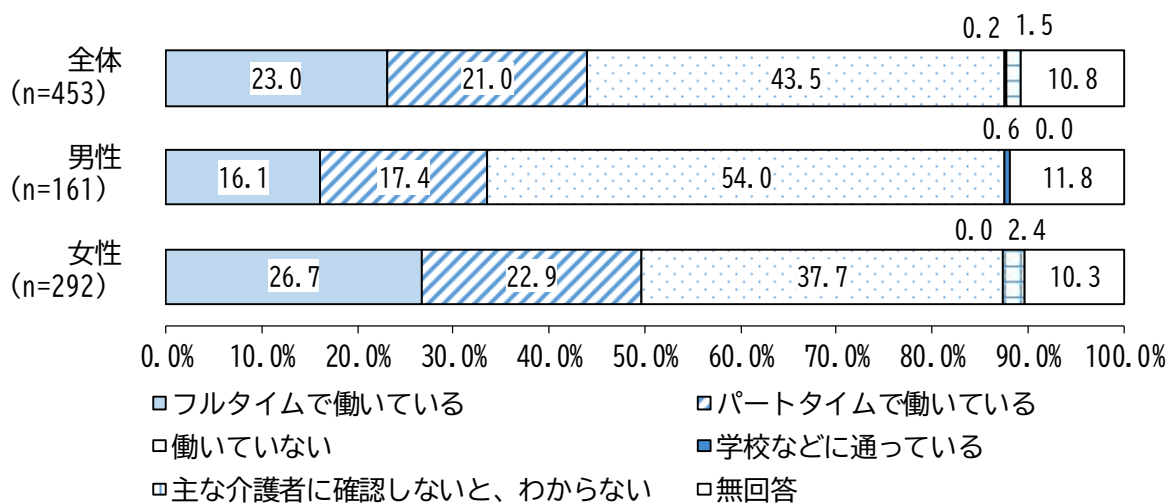
「働いていない」が43.5%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が23.0%、「パートタイムで働いている」が21.0%となっています。



《主な介護者の方の現在の勤務形態をお教えてください》×《性別》

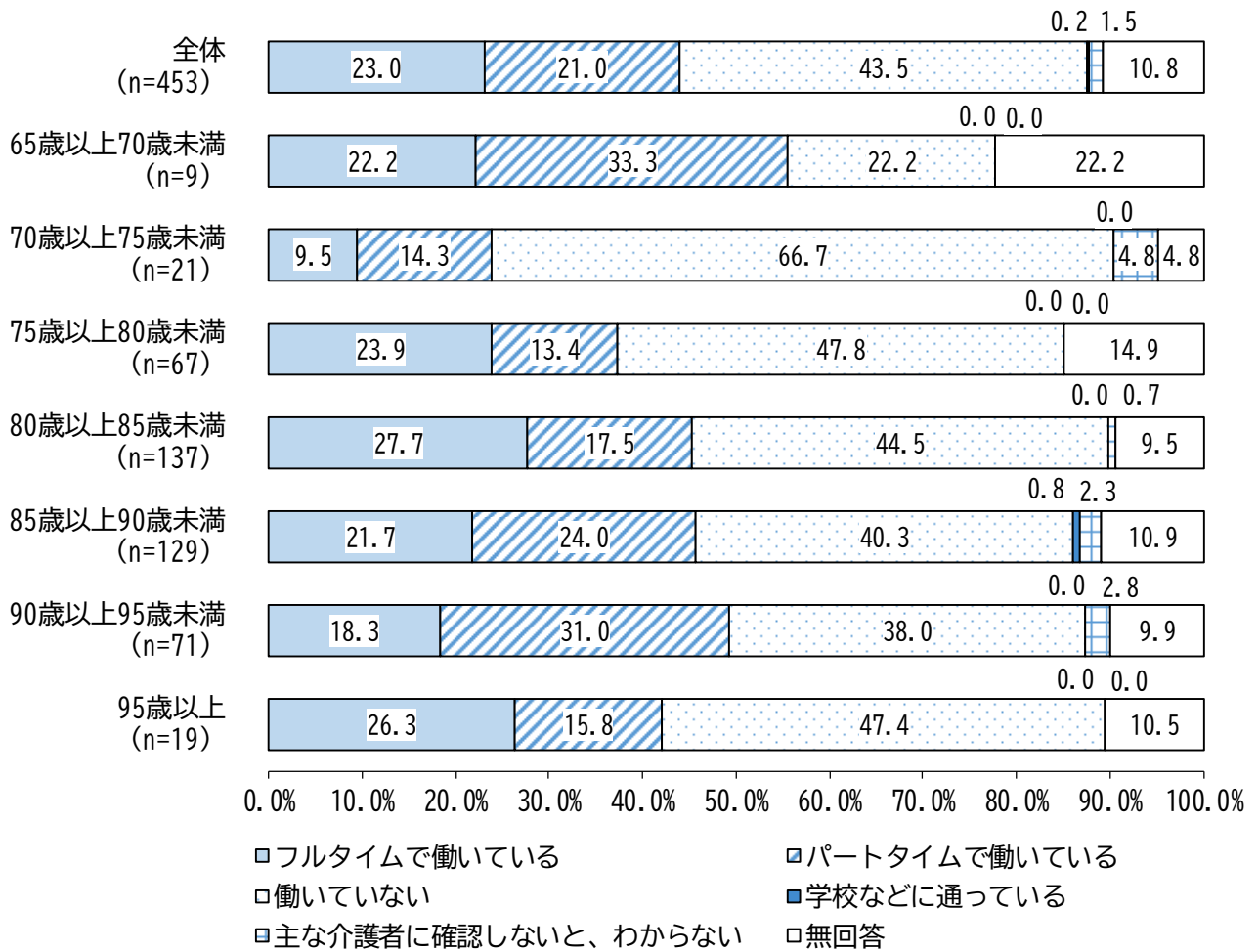
『男性』は『女性』に比べて「働いていない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の割合が高くなっています。



《主な介護者の方の現在の勤務形態をお教えてください》 × 《年齢別》

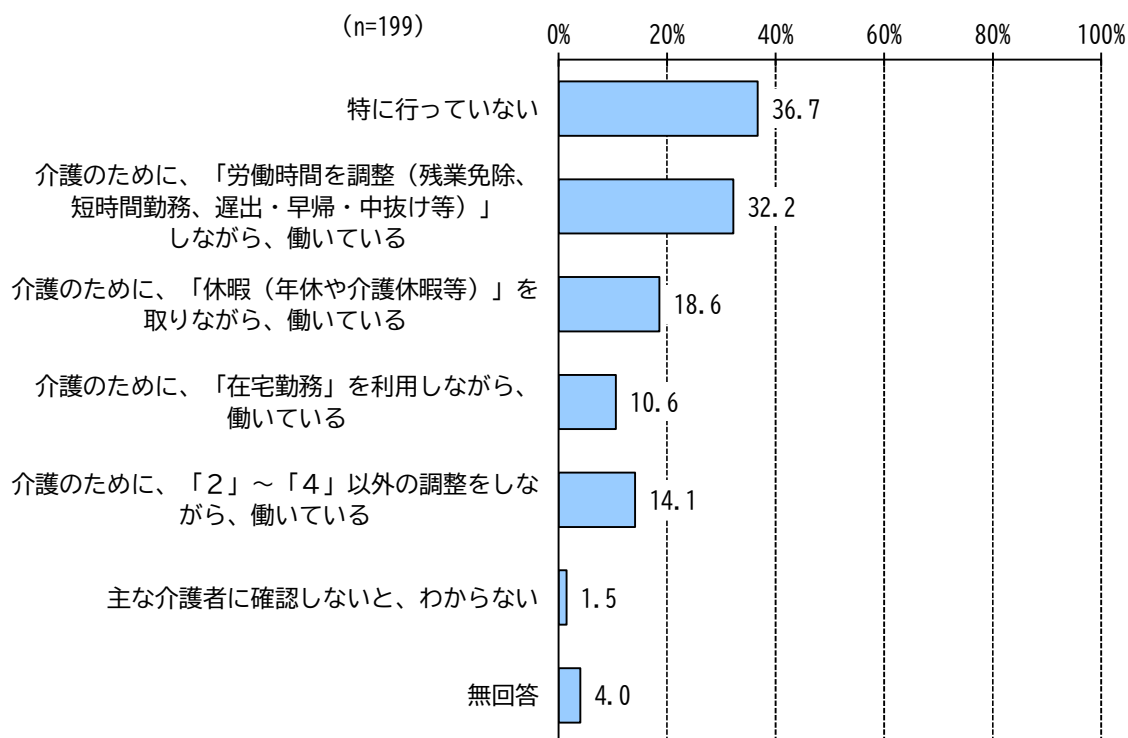
『65歳以上70歳未満』『90歳以上95歳未満』では「パートタイムで働いている」、『70歳以上75歳未満』では「働いていない」の割合が高くなっています。



【問7で「1」または「2」と回答した方】

問8 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
【複数回答】

「特に行っていない」が36.7%で最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が32.2%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が18.6%となっています。



《主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか》×《性別》

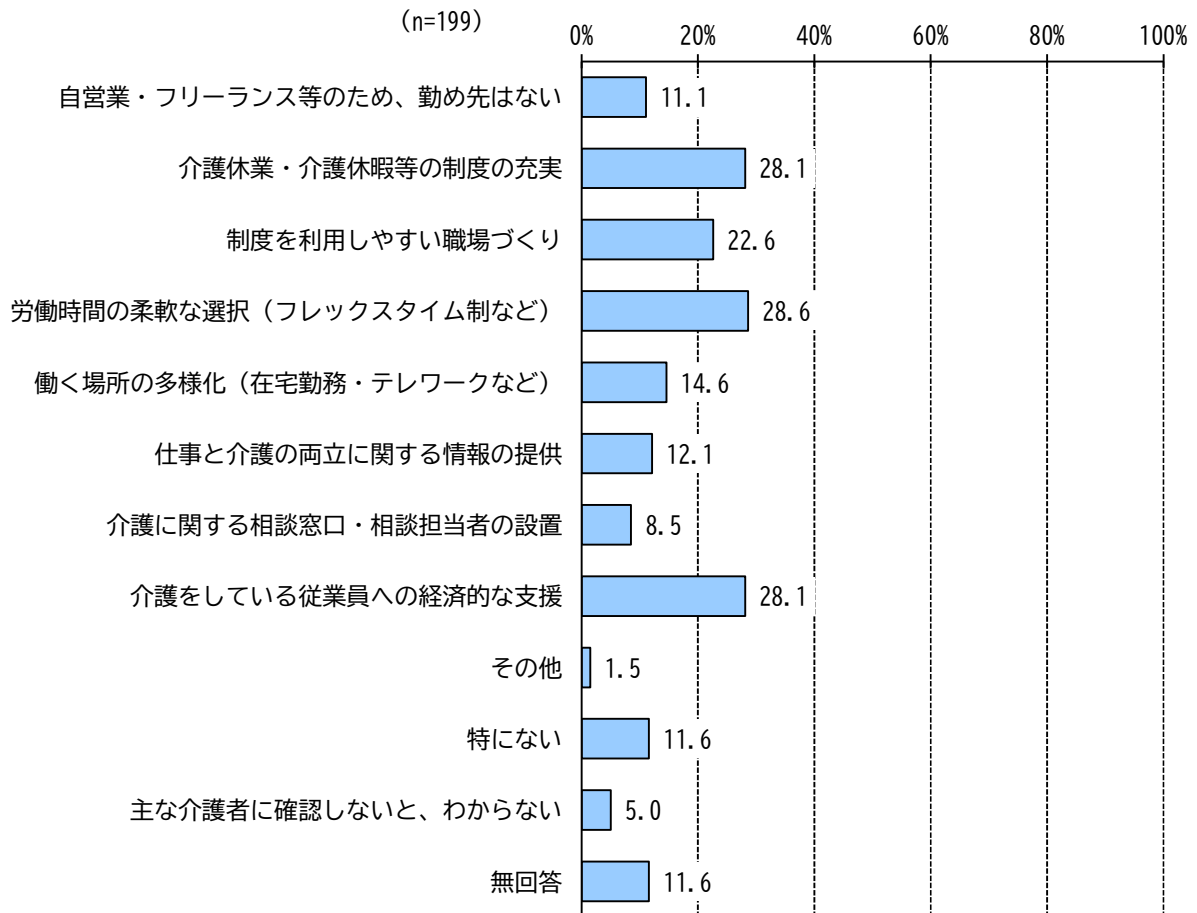
『女性』は『男性』に比べて「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が高くなっています。

	全体 n=199	男性 n=54	女性 n=145
特に行っていない	36.7	35.2	37.2
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	32.2	27.8	33.8
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	18.6	14.8	20.0
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	10.6	7.4	11.7
介護のために、「2」～「4」以外の調整をしながら、働いている	14.1	16.7	13.1
主な介護者に確認しないと、わからない	1.5	5.6	-
無回答	4.0	3.7	4.1

【問7で「1」または「2」と回答した方】

問9 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか【複数回答】

「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が28.6%で最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「介護をしている従業員への経済的な支援」が28.1%、「制度を利用しやすい職場づくり」が22.6%となっています。



《主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「仕事と介護の両立に関する情報の提供」の割合が高くなっています。

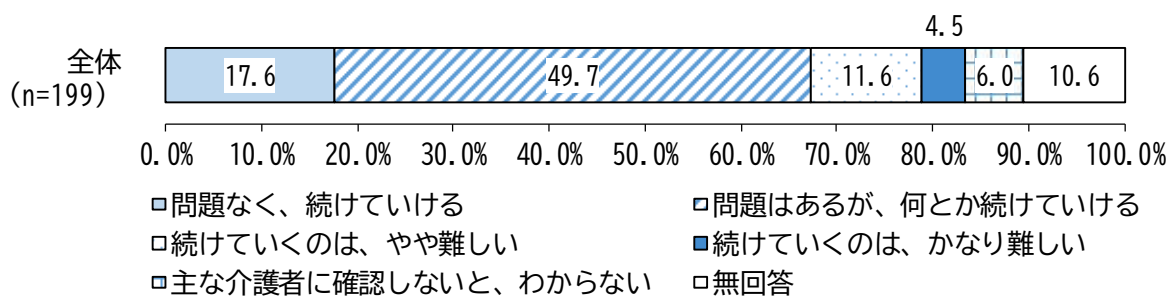
『女性』は『男性』に比べて「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」の割合が高くなっています。

	全体 n=199	男性 n=54	女性 n=145
自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	11.1	11.1	11.0
介護休業・介護休暇等の制度の充実	28.1	24.1	29.7
制度を利用しやすい職場づくり	22.6	24.1	22.1
労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	28.6	24.1	30.3
働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	14.6	7.4	17.2
仕事と介護の両立に関する情報の提供	12.1	22.2	8.3
介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	8.5	11.1	7.6
介護をしている従業員への経済的な支援	28.1	25.9	29.0
その他	1.5	1.9	1.4
特になし	11.6	16.7	9.7
主な介護者に確認しないと、わからない	5.0	3.7	5.5
無回答	11.6	16.7	9.7

【問7で「1」または「2」と回答した方】

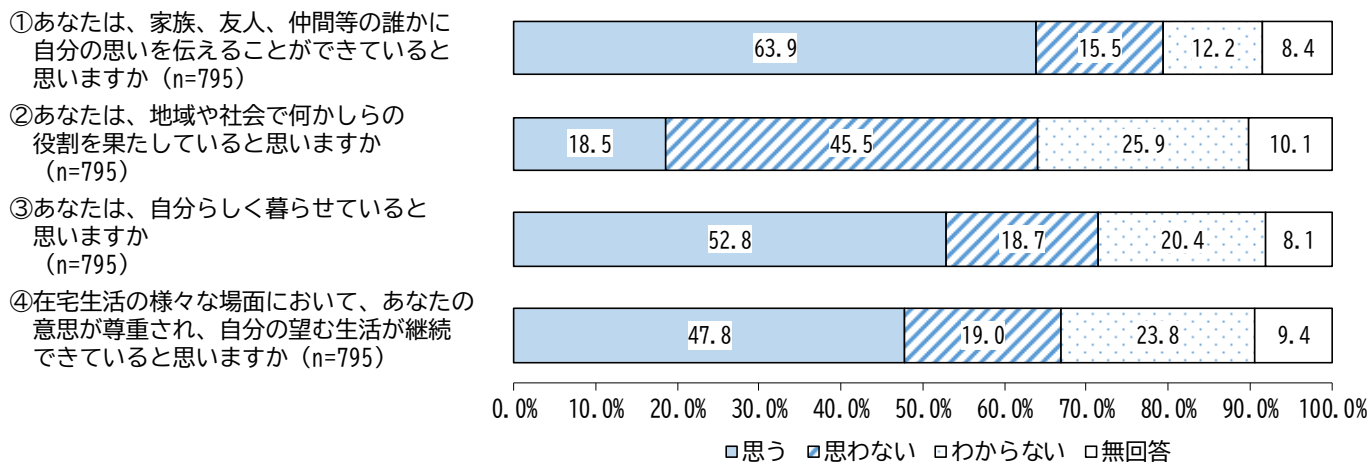
問10 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか【単数回答】

「問題はあるが、何とか続けていける」が49.7%で最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が17.6%、「続けていくのは、やや難しい」が11.6%となっています。



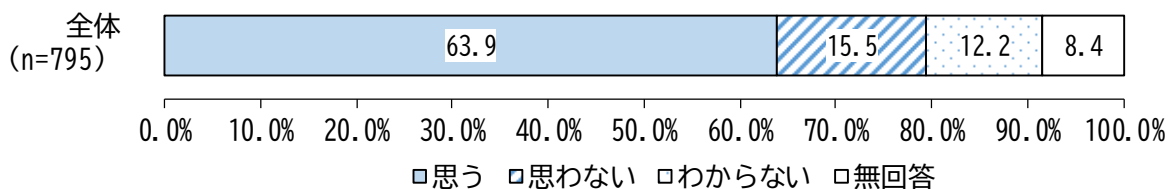
C票 高齢者に関する課題について

問1 以下の項目について、ふだんの生活で、あなたがどのように感じているかをお聞かせください【単数回答】



①あなたは、家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができていると思いますか

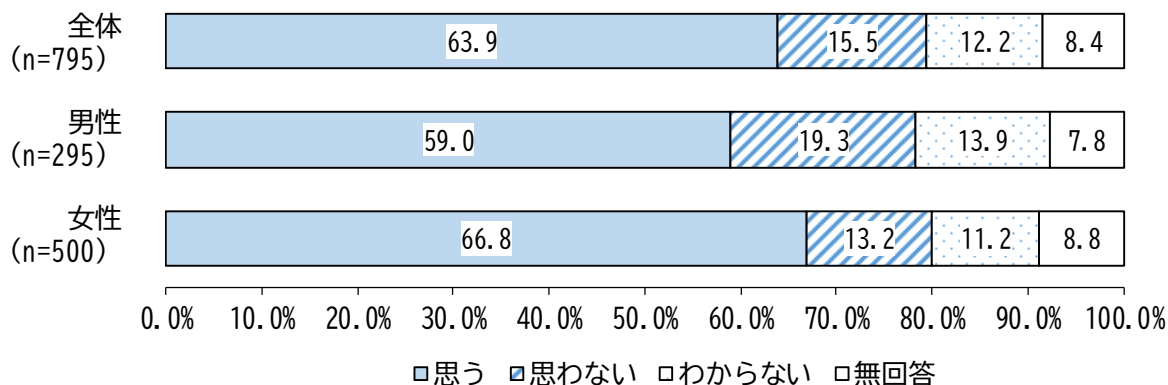
「思う」が63.9%で最も高く、次いで「思わない」が15.5%、「わからない」が12.2%となっています。



《①あなたは、家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができていると思いますか》×《性別》

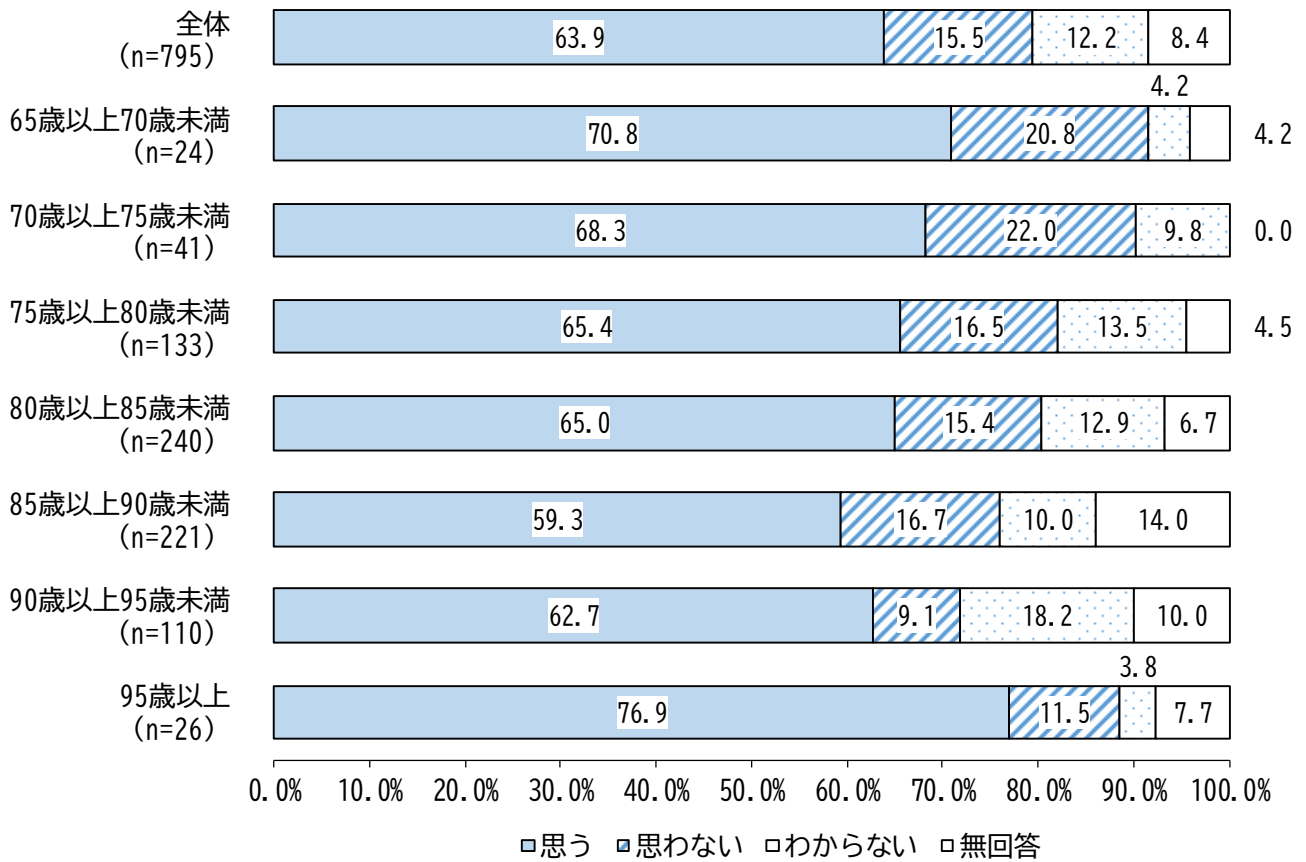
『男性』は『女性』に比べて「思わない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「思う」の割合が高くなっています。



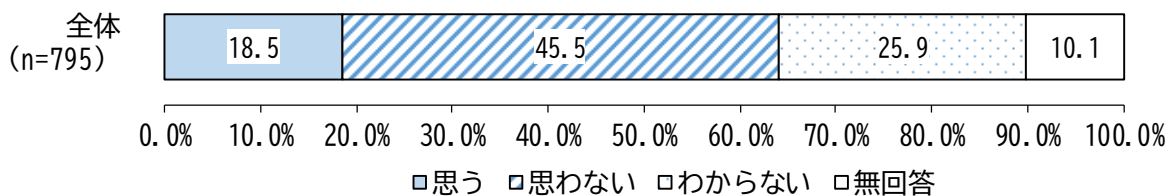
《①あなたは、家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができていると思いますか》×
《年齢別》

『95歳以上』では「思う」、『65歳以上75歳未満』では「思わない」の割合が高くなっています。



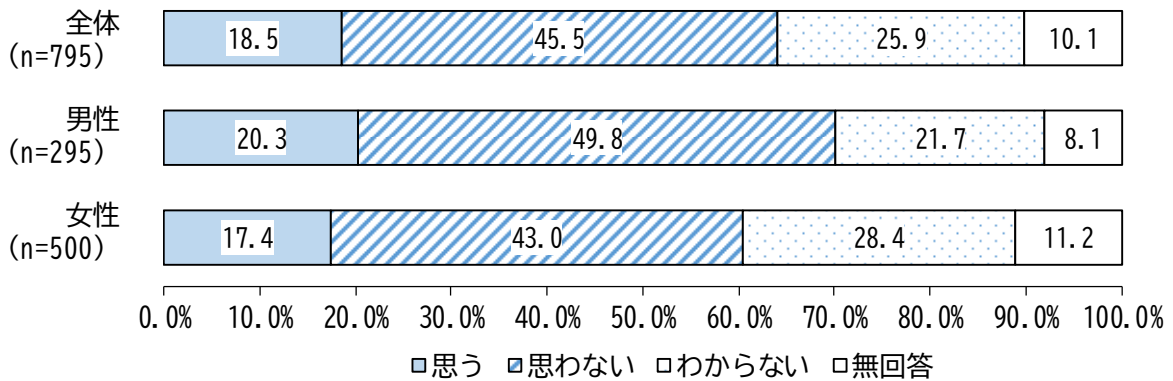
②あなたは、地域や社会で何かしらの役割を果たしていると思いますか

「思わない」が45.5%で最も高く、次いで「わからない」が25.9%、「思う」が18.5%となっています。



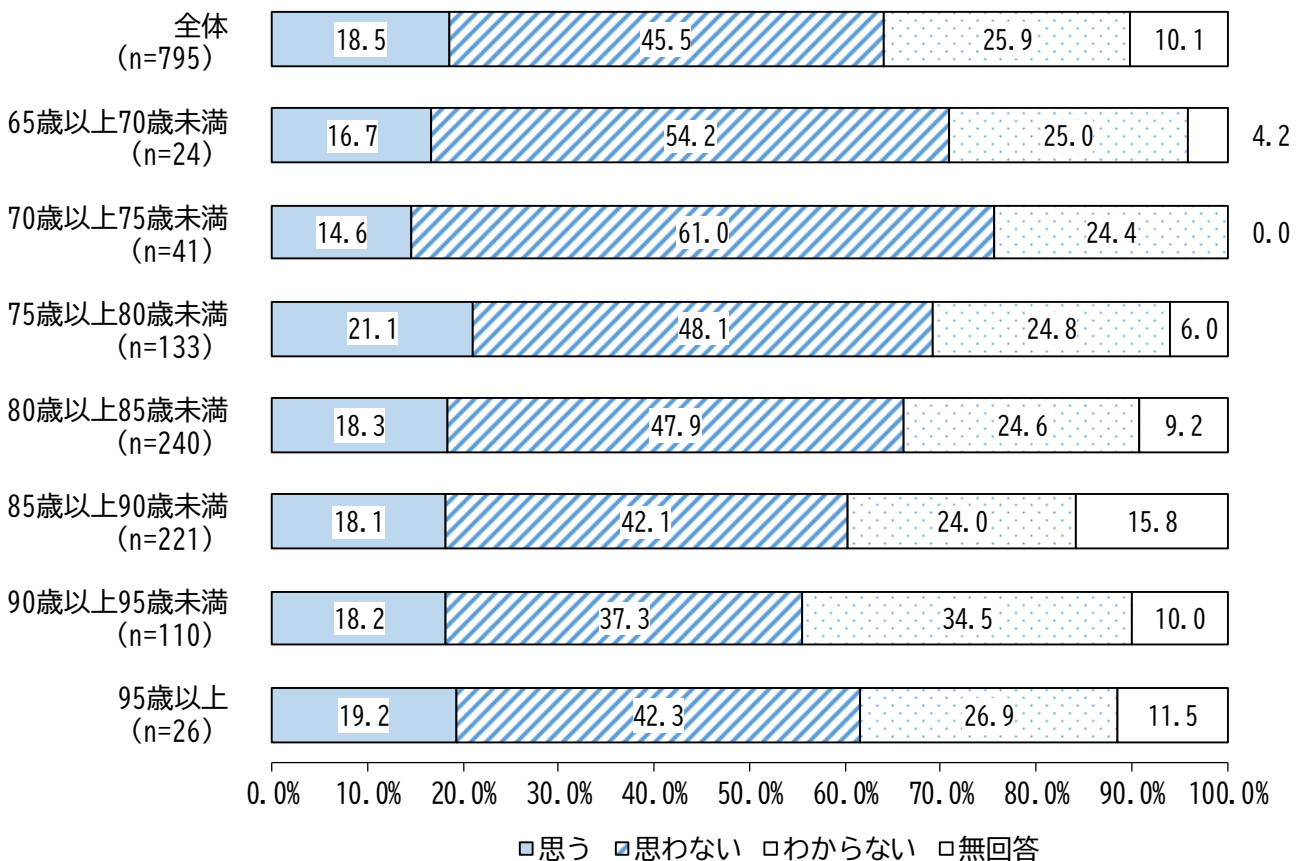
《②あなたは、地域や社会で何かしらの役割を果たしていると思いますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「思わない」の割合が高くなっています。



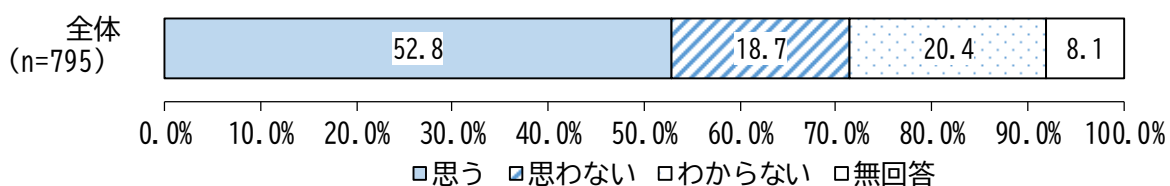
《②あなたは、地域や社会で何かしらの役割を果たしていると思いますか》 × 《年齢別》

『65歳以上75歳未満』では「思わない」の割合が高くなっています。



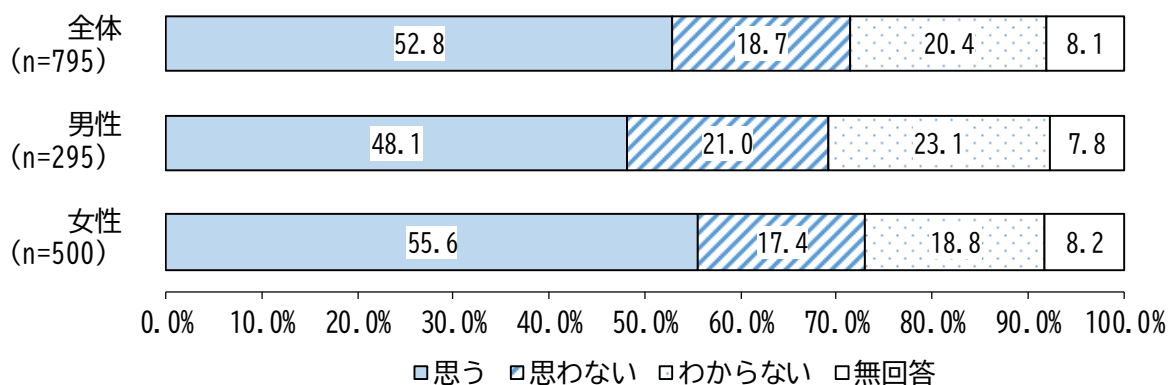
③あなたは、自分らしく暮らせていると思いますか

「思う」が52.8%で最も高く、次いで「わからない」が20.4%、「思わない」が18.7%となっています。



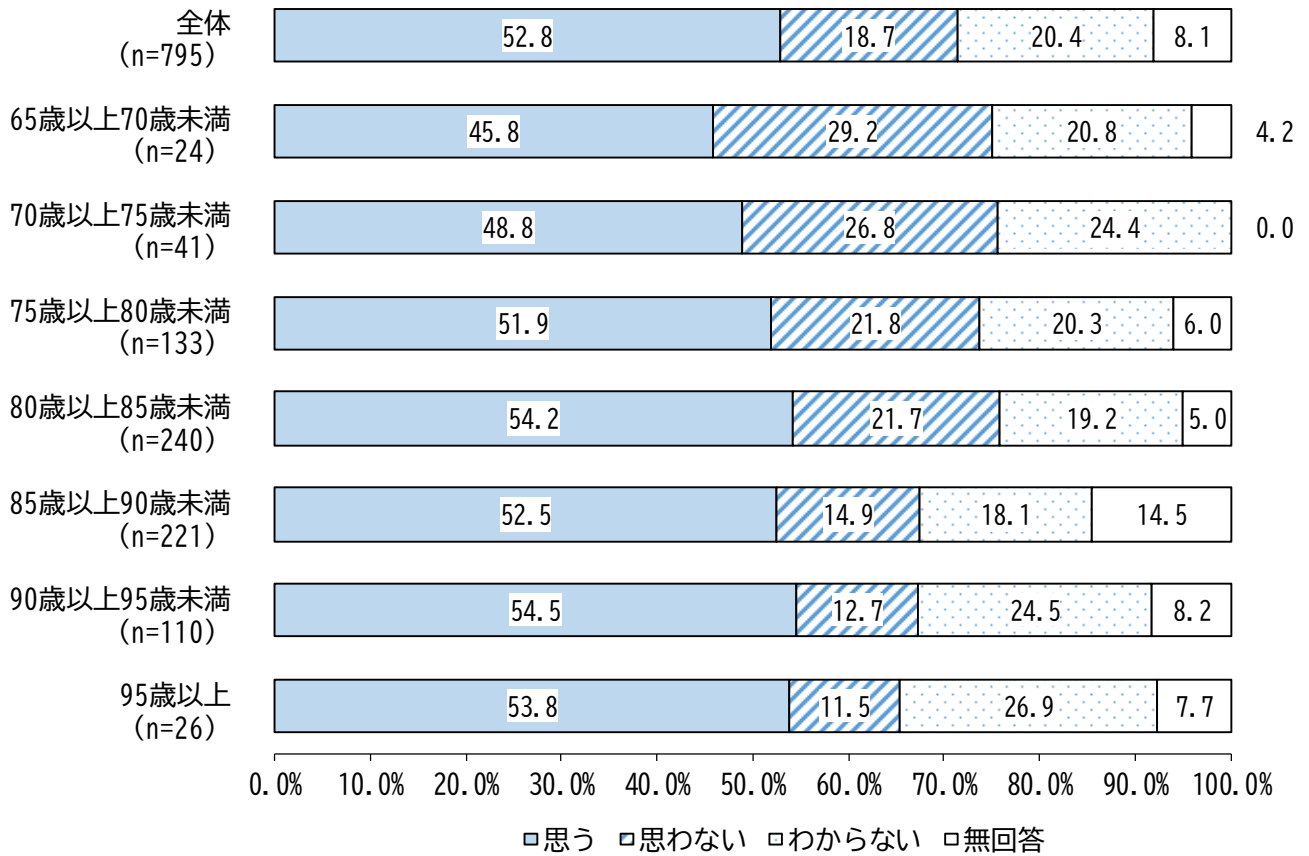
《③あなたは、自分らしく暮らせていると思いますか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「思う」の割合が高くなっています。



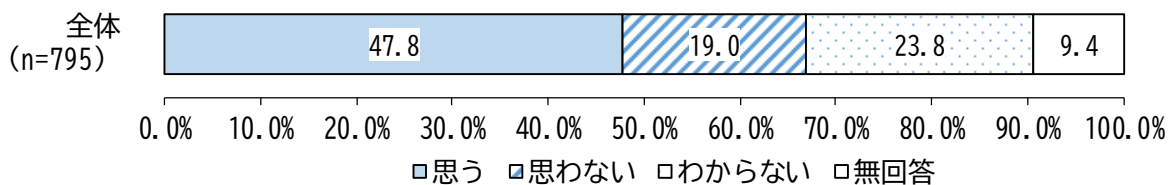
《③あなたは、自分らしく暮らせていると思いますか》 × 《年齢別》

『65歳以上75歳未満』では「思わない」の割合が高くなっています。



④在宅生活の様々な場面において、あなたの意思が尊重され、自分の望む生活が継続できていると思いますか

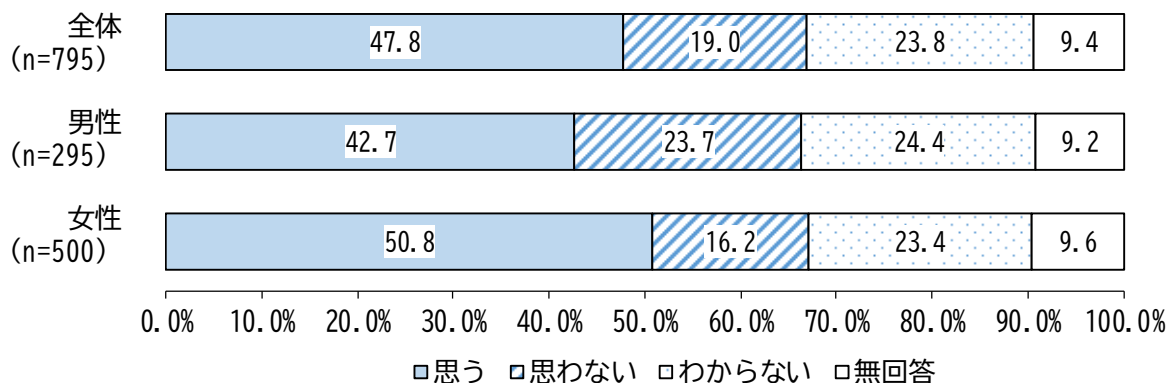
「思う」が47.8%で最も高く、次いで「わからない」が23.8%、「思わない」が19.0%となっています。



《④在宅生活の様々な場面において、あなたの意思が尊重され、自分の望む生活が継続できていると思いますか》×《性別》

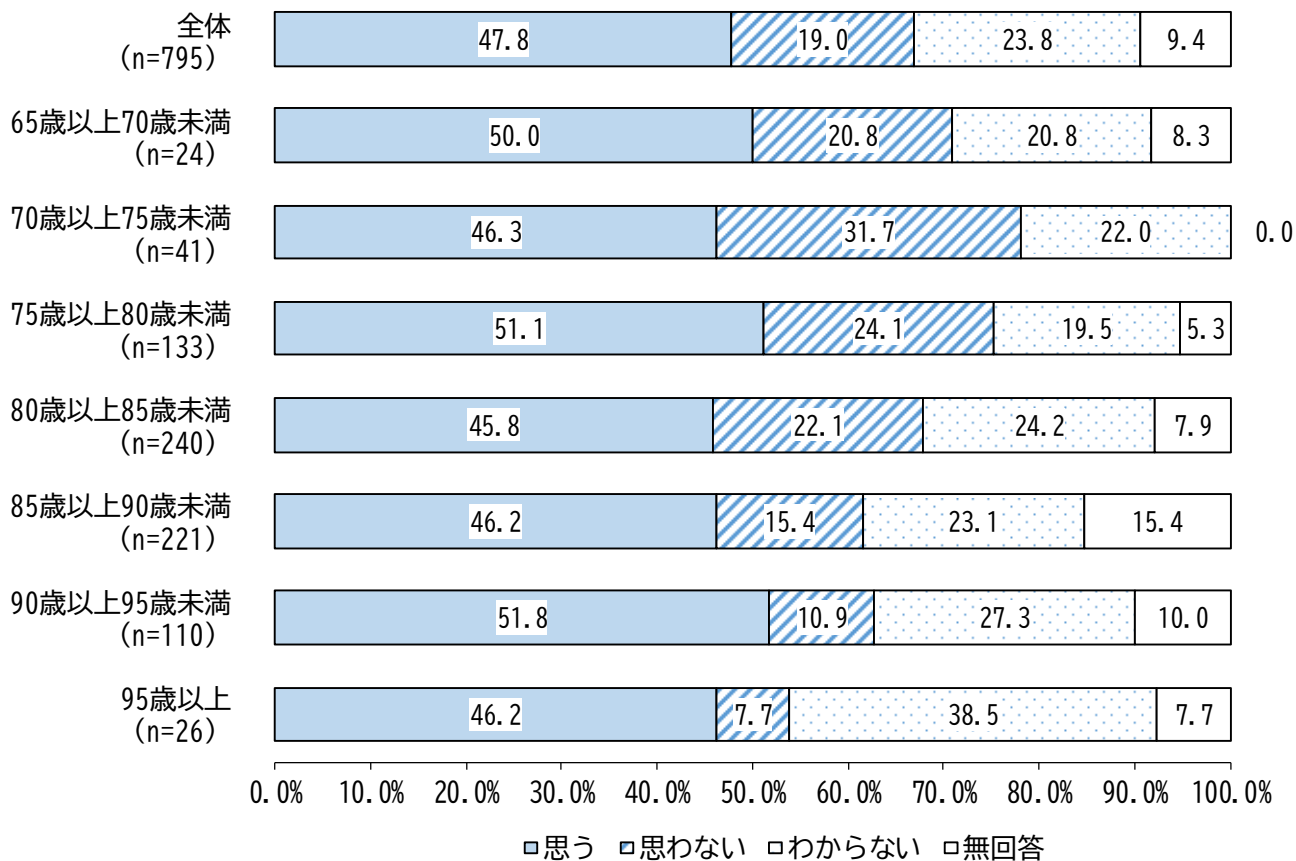
『男性』は『女性』に比べて「思わない」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「思う」の割合が高くなっています。



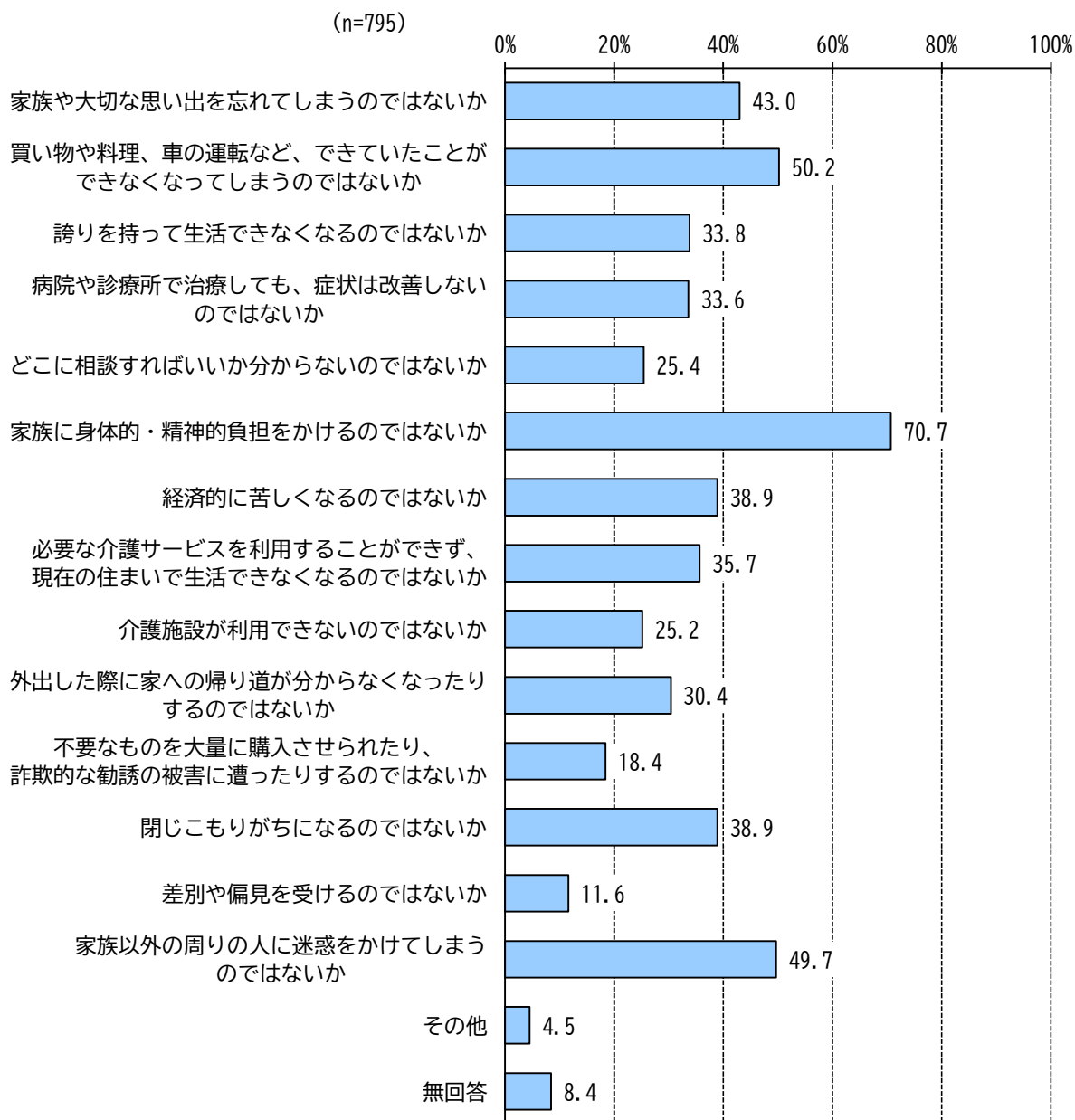
《④在宅生活の様々な場面において、あなたの意思が尊重され、自分の望む生活が継続できていると思いますか》×《年齢別》

『70歳以上75歳未満』では「思わない」の割合が高くなっています。



問2 もし、あなたご自身が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか。特に不安を感じることをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、現在特に不安を感じることをお答えください 【複数回答】

「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか」が70.7%で最も高く、次いで「買い物や料理、車の運転など、できていたことができなくなってしまうのではないか」が50.2%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか」が49.7%となっています。



《あなたご自身が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「どこに相談すればいいか分からないのではないか」「経済的に苦しくなるのではないか」「閉じこもりがちになるのではないか」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかと	43.0	42.4	43.4
買い物や料理、車の運転など、できていたことができなくなってしまうのではないかと	50.2	50.5	50.0
誇りを持って生活できなくなるのではないかと	33.8	31.5	35.2
病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないかと	33.6	34.2	33.2
どこに相談すればいいか分からないのではないかと	25.4	28.8	23.4
家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと	70.7	71.2	70.4
経済的に苦しくなるのではないかと	38.9	43.7	36.0
必要な介護サービスを利用することができず、現在の住まいで生活できなくなるのではないかと	35.7	37.6	34.6
介護施設が利用できないのではないかと	25.2	25.4	25.0
外出した際に家への帰り道が分からなくなったりするのではないかと	30.4	32.2	29.4
不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではないかと	18.4	19.3	17.8
閉じこもりがちになるのではないかと	38.9	42.0	37.0
差別や偏見を受けるのではないかと	11.6	12.5	11.0
家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないかと	49.7	47.5	51.0
その他	4.5	5.1	4.2
無回答	8.4	7.8	8.8

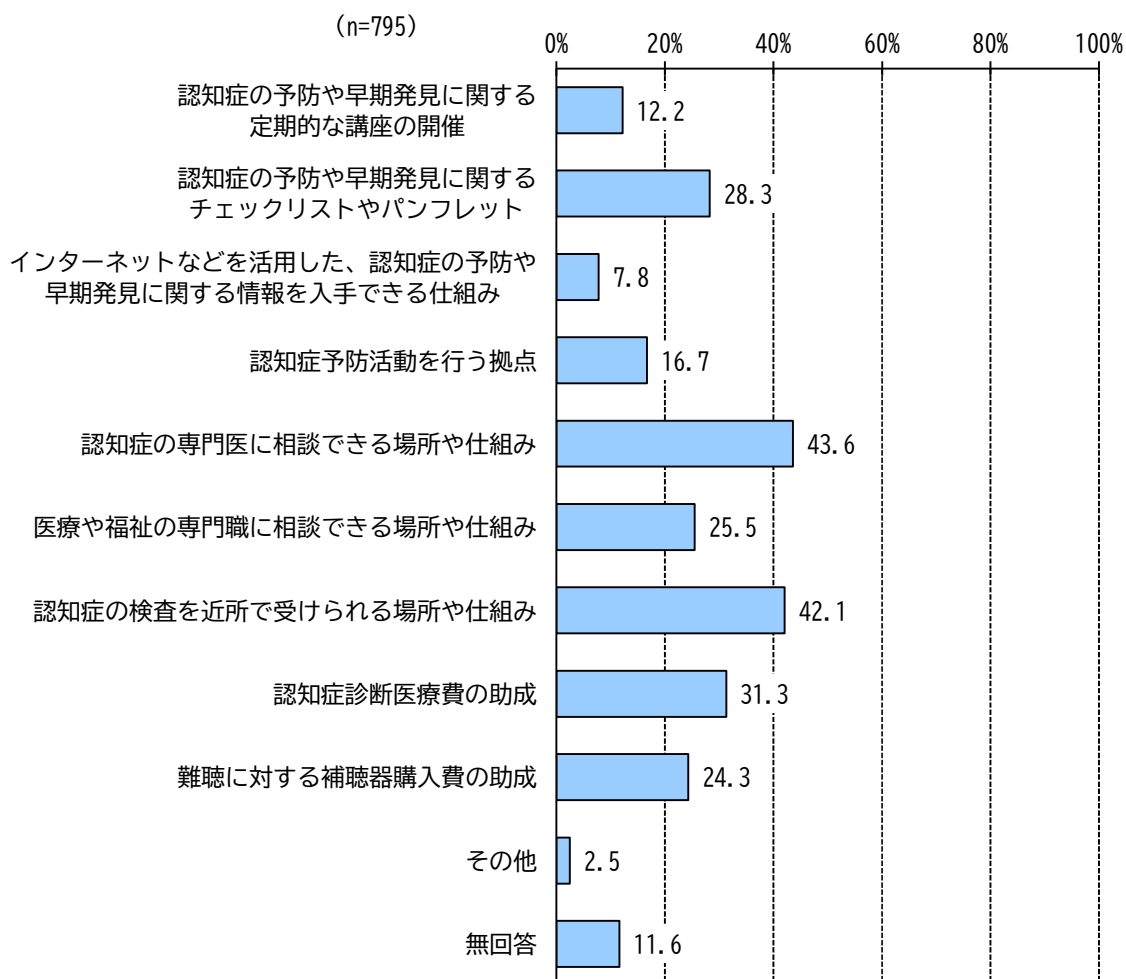
《あなたご自身が認知症になったとしたら、どのようなことに不安を感じるとお考えですか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「どこに相談すればいいかわからないのではないか」「経済的に苦しくなるのではないか」「外出した際に家への帰り道が分からなくなったりするのではないか」、『65歳以上75歳未満』では「必要な介護サービスを利用することができず、現在の住まいで生活できなくなるのではないか」、『75歳以上80歳未満』では「経済的に苦しくなるのではないか」、『95歳以上』では「誇りを持って生活できなくなるのではないか」「差別や偏見を受けるのではないか」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかと	43.0	37.5	36.6	46.6	40.4	46.6	42.7	34.6
買い物や料理、車の運転など、できていたことができなくなってしまうのではないかと	50.2	54.2	53.7	54.1	54.2	45.7	44.5	46.2
誇りを持って生活できなくなるのではないかと	33.8	25.0	26.8	25.6	37.5	33.9	35.5	53.8
病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないかと	33.6	29.2	36.6	38.3	37.9	30.3	25.5	30.8
どこに相談すればいいかわからないのではないかと	25.4	33.3	17.1	26.3	29.6	21.7	26.4	15.4
家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと	70.7	58.3	65.9	72.9	74.2	70.6	64.5	73.1
経済的に苦しくなるのではないかと	38.9	45.8	39.0	46.6	40.8	36.2	32.7	23.1
必要な介護サービスを利用することができず、現在の住まいで生活できなくなるのではないかと	35.7	45.8	48.8	34.6	39.2	34.8	28.2	19.2
介護施設が利用できないのではないかと	25.2	29.2	14.6	27.8	29.6	23.5	18.2	26.9
外出した際に家への帰り道が分からなくなったりするのではないかと	30.4	37.5	34.1	32.3	32.5	28.5	24.5	30.8
不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではないかと	18.4	12.5	12.2	16.5	17.9	19.5	21.8	23.1
閉じこもりがちになるのではないかと	38.9	37.5	36.6	39.8	42.9	38.5	30.0	42.3
差別や偏見を受けるのではないかと	11.6	12.5	12.2	9.8	12.5	10.9	10.9	19.2
家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないかと	49.7	54.2	41.5	52.6	50.0	51.6	42.7	53.8
その他	4.5	8.3	2.4	2.3	5.4	5.0	4.5	3.8
無回答	8.4	8.3	7.3	6.8	7.1	9.5	11.8	7.7

問3 認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか【複数回答】

「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」が43.6%で最も高く、次いで「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」が42.1%、「認知症診断医療費の助成」が31.3%となっています。



《認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか》 × 《性別》

『男性』は『女性』に比べて「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
認知症の予防や早期発見に関する定期的な講座の開催	12.2	11.9	12.4
認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット	28.3	27.1	29.0
インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み	7.8	10.8	6.0
認知症予防活動を行う拠点	16.7	16.6	16.8
認知症の専門医に相談できる場所や仕組み	43.6	46.8	41.8
医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み	25.5	24.1	26.4
認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み	42.1	45.8	40.0
認知症診断医療費の助成	31.3	32.5	30.6
難聴に対する補聴器購入費の助成	24.3	25.8	23.4
その他	2.5	2.7	2.4
無回答	11.6	9.5	12.8

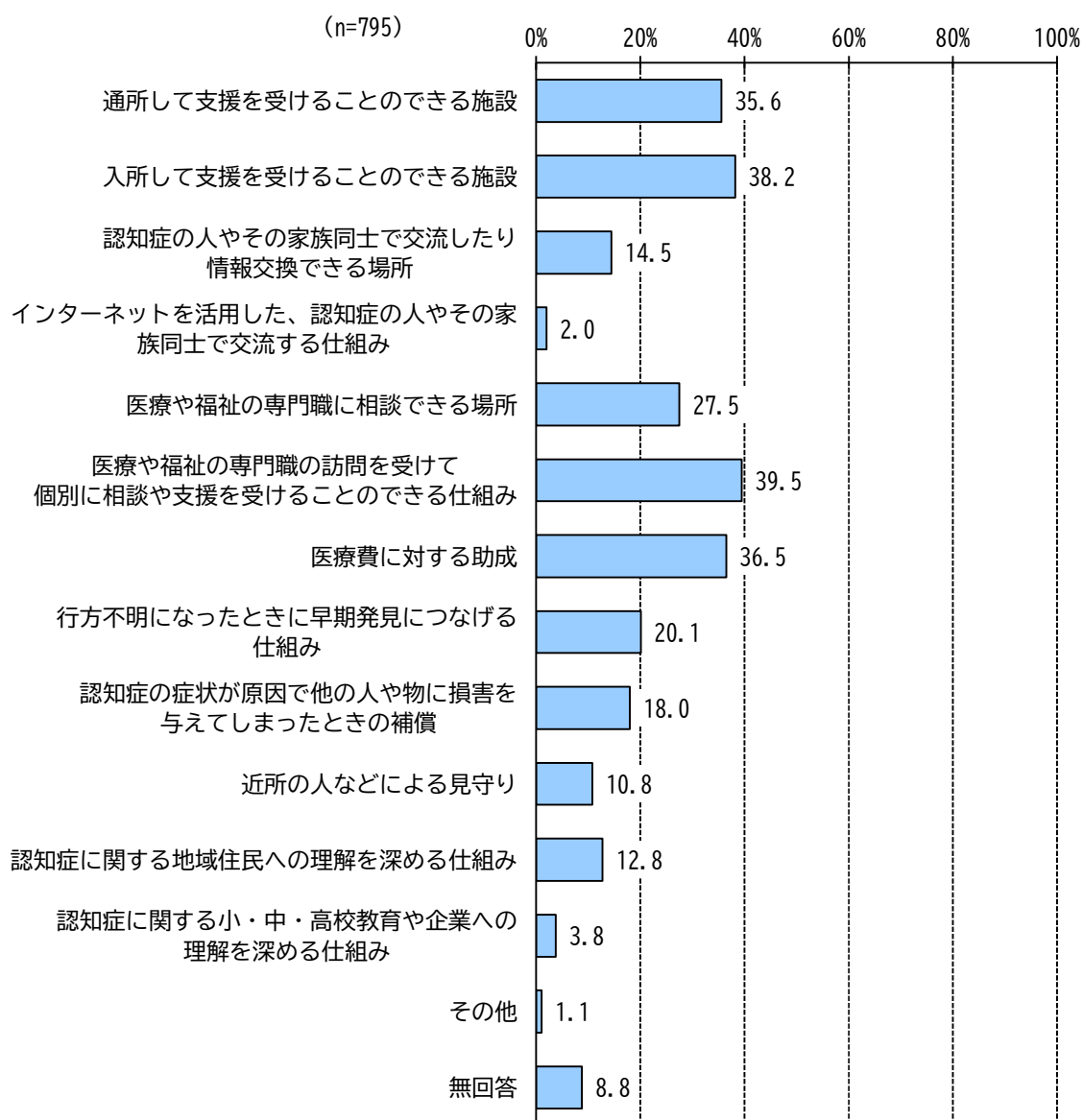
《認知症の予防や早期発見に関して、どのような支援や仕組みがあればよいと思いますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み」、『65歳以上75歳未満』では「認知症診断医療費の助成」、『70歳以上75歳未満』では「認知症の専門医に相談できる場所や仕組み」「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」、『95歳以上』では「認知症予防活動を行う拠点」「医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み」「認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み」「難聴に対する補聴器購入費の助成」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
認知症の予防や早期発見に関する定期的な講座の開催	12.2	4.2	7.3	12.8	14.6	11.8	12.7	3.8
認知症の予防や早期発見に関するチェックリストやパンフレット	28.3	29.2	22.0	32.3	27.9	26.7	30.9	23.1
インターネットなどを活用した、認知症の予防や早期発見に関する情報を入手できる仕組み	7.8	20.8	9.8	7.5	7.5	3.6	10.9	19.2
認知症予防活動を行う拠点	16.7	16.7	22.0	15.0	19.2	12.7	18.2	23.1
認知症の専門医に相談できる場所や仕組み	43.6	33.3	53.7	44.4	43.8	44.8	38.2	46.2
医療や福祉の専門職に相談できる場所や仕組み	25.5	20.8	22.0	18.8	25.0	30.8	23.6	38.5
認知症の検査を近所で受けられる場所や仕組み	42.1	45.8	48.8	42.9	38.8	46.2	35.5	50.0
認知症診断医療費の助成	31.3	45.8	46.3	35.3	33.8	26.7	24.5	19.2
難聴に対する補聴器購入費の助成	24.3	16.7	19.5	20.3	26.7	22.6	26.4	42.3
その他	2.5	8.3	-	2.3	1.3	3.6	3.6	-
無回答	11.6	8.3	7.3	13.5	12.5	10.9	12.7	3.8

問4 あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか
【複数回答】

「医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み」が39.5%で最も高く、次いで「入所して支援を受けることのできる施設」が38.2%、「医療費に対する助成」が36.5%となっています。



《あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「認知症の人やその家族同士で交流したり情報交換できる場所」「医療や福祉の専門職に相談できる場所」「医療費に対する助成」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
通所して支援を受けることのできる施設	35.6	36.9	34.8
入所して支援を受けることのできる施設	38.2	35.3	40.0
認知症の人やその家族同士で交流したり情報交換できる場所	14.5	17.6	12.6
インターネットを活用した、認知症の人やその家族同士で交流する仕組み	2.0	3.1	1.4
医療や福祉の専門職に相談できる場所	27.5	32.2	24.8
医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み	39.5	39.0	39.8
医療費に対する助成	36.5	39.7	34.6
行方不明になったときに早期発見につなげる仕組み	20.1	18.3	21.2
認知症の症状が原因で他の人や物に損害を与えてしまったときの補償	18.0	20.7	16.4
近所の人などによる見守り	10.8	9.8	11.4
認知症に関する地域住民への理解を深める仕組み	12.8	15.6	11.2
認知症に関する小・中・高校教育や企業への理解を深める仕組み	3.8	5.1	3.0
その他	1.1	1.0	1.2
無回答	8.8	8.5	9.0

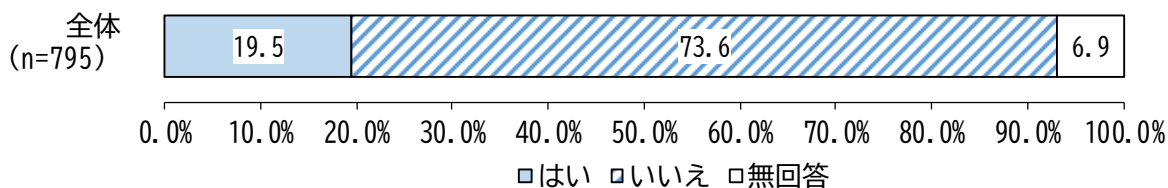
《あなたや家族が認知症になった場合、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「認知症の症状が原因で他の人や物に損害を与えてしまったときの補償」、『70歳以上75歳未満』では「医療や福祉の専門職に相談できる場所」「医療費に対する助成」「行方不明になったときに早期発見につなげる仕組み」、『90歳以上95歳未満』では「通所して支援を受けることのできる施設」、『95歳以上』では「入所して支援を受けることのできる施設」「医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
通所して支援を受けることのできる施設	35.6	33.3	39.0	36.8	36.3	33.5	40.9	15.4
入所して支援を受けることのできる施設	38.2	41.7	29.3	33.8	36.7	41.6	39.1	53.8
認知症の人やその家族同士で交流したり情報交換できる場所	14.5	25.0	12.2	15.8	15.0	13.1	12.7	15.4
インターネットを活用した、認知症の人やその家族同士で交流する仕組み	2.0	12.5	2.4	2.3	2.1	0.9	1.8	-
医療や福祉の専門職に相談できる場所	27.5	16.7	39.0	24.1	26.7	29.4	28.2	26.9
医療や福祉の専門職の訪問を受けて個別に相談や支援を受けることのできる仕組み	39.5	41.7	39.0	36.1	39.6	41.6	36.4	50.0
医療費に対する助成	36.5	33.3	46.3	38.3	42.9	33.5	26.4	23.1
行方不明になったときに早期発見につなげる仕組み	20.1	8.3	26.8	21.1	18.8	20.8	20.9	19.2
認知症の症状が原因で他の人や物に損害を与えてしまったときの補償	18.0	37.5	17.1	16.5	19.2	14.5	18.2	26.9
近所の人などによる見守り	10.8	12.5	14.6	13.5	10.0	9.0	10.0	15.4
認知症に関する地域住民への理解を深める仕組み	12.8	16.7	12.2	15.8	12.1	14.5	7.3	11.5
認知症に関する小・中・高校教育や企業への理解を深める仕組み	3.8	8.3	7.3	6.0	2.5	1.8	4.5	7.7
その他	1.1	-	-	0.8	0.8	1.4	2.7	-
無回答	8.8	4.2	4.9	6.8	7.9	9.5	14.5	7.7

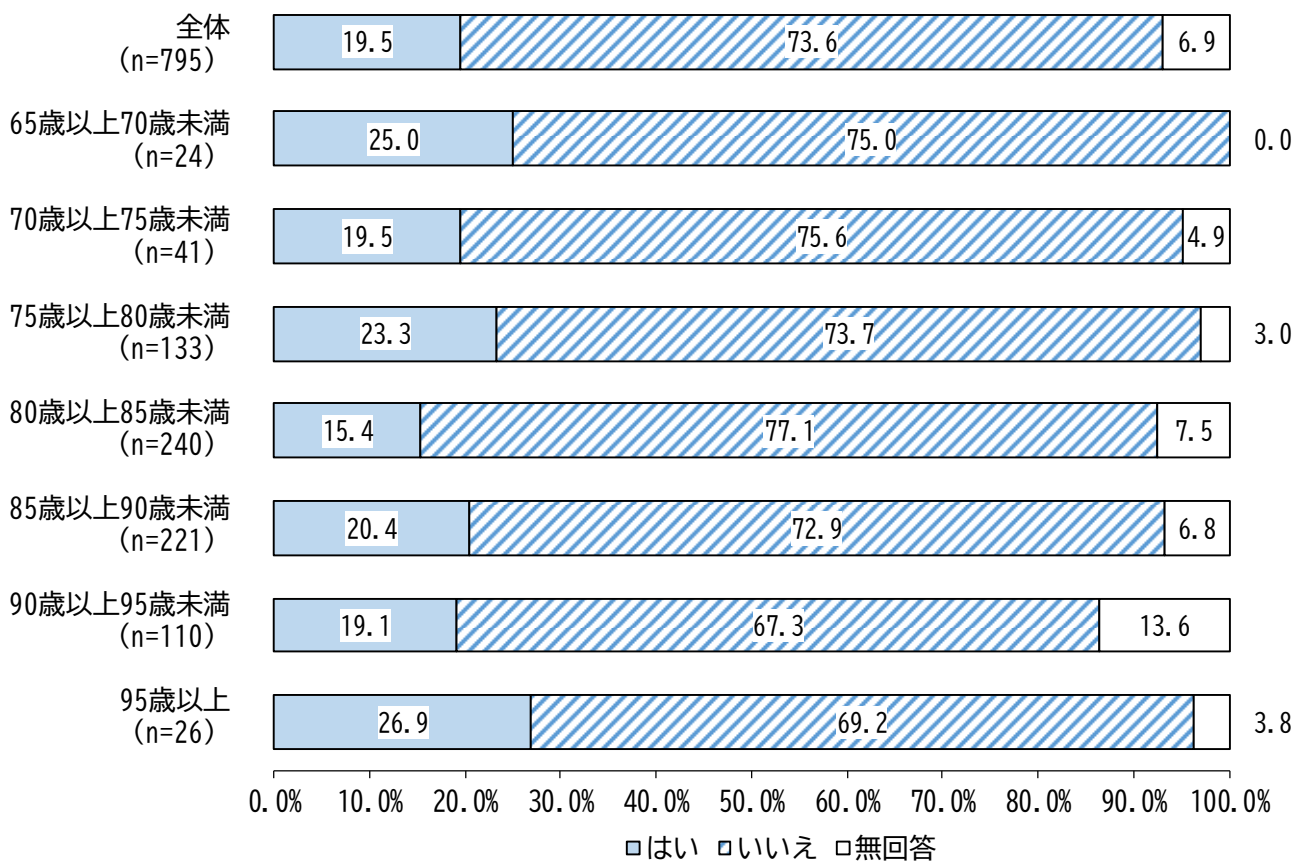
問5 認知症に関する相談窓口を知っていますか【単数回答】

「はい」が19.5%、「いいえ」が73.6%となっています。



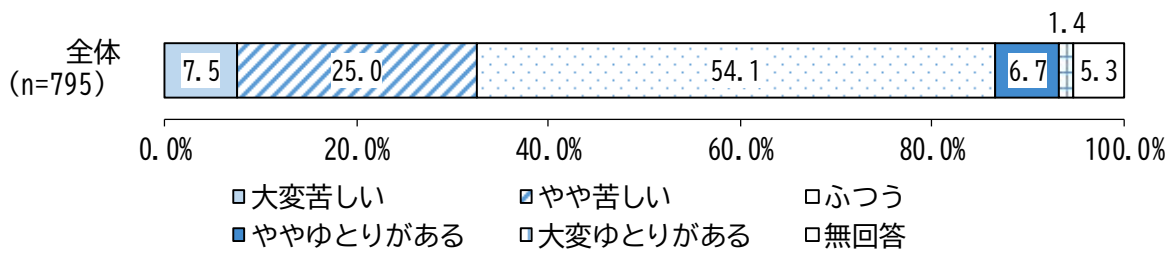
《認知症に関する相談窓口を知っていますか》 × 《年齢別》

『95歳以上』では「はい」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



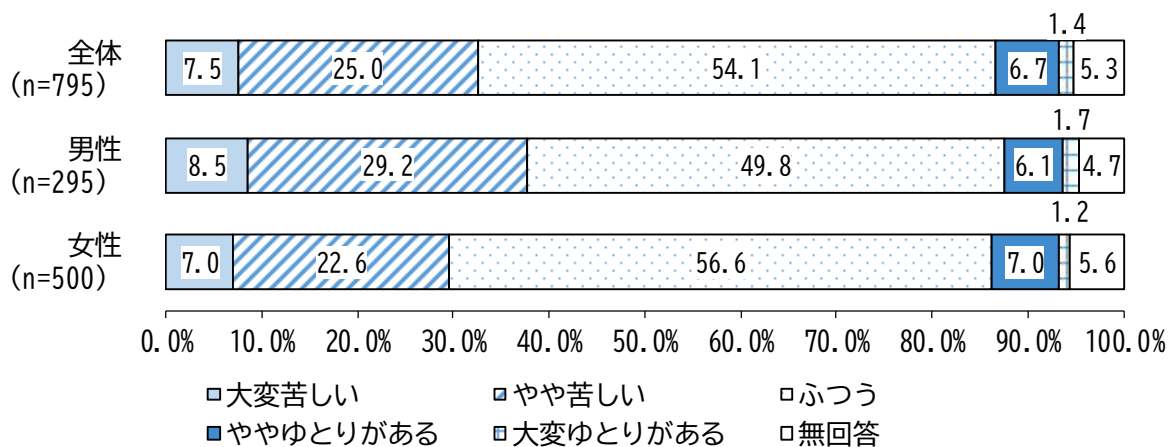
問6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか【単数回答】

「ふつう」が54.1%で最も高く、次いで「やや苦しい」が25.0%、「大変苦しい」が7.5%となっています。



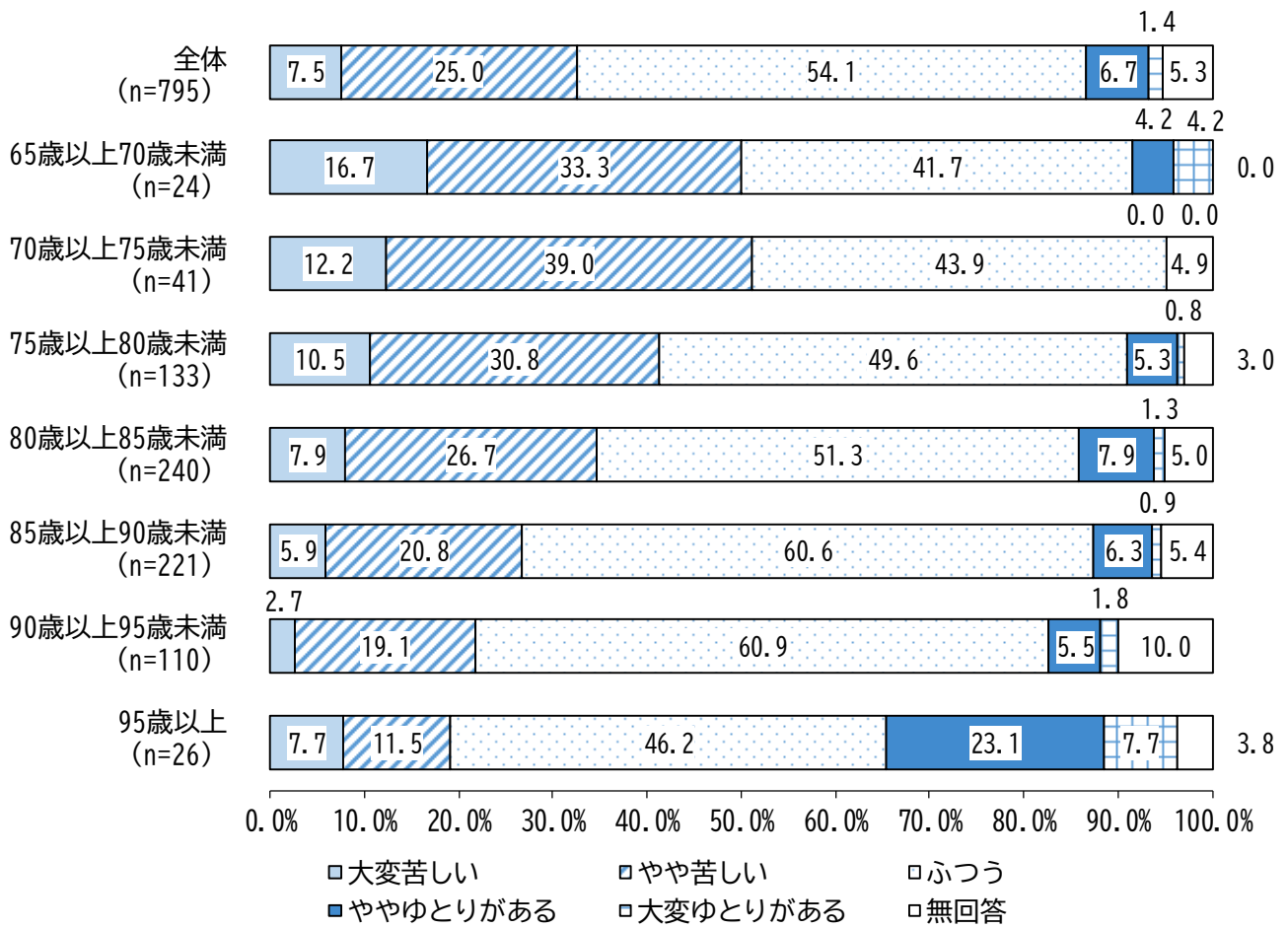
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



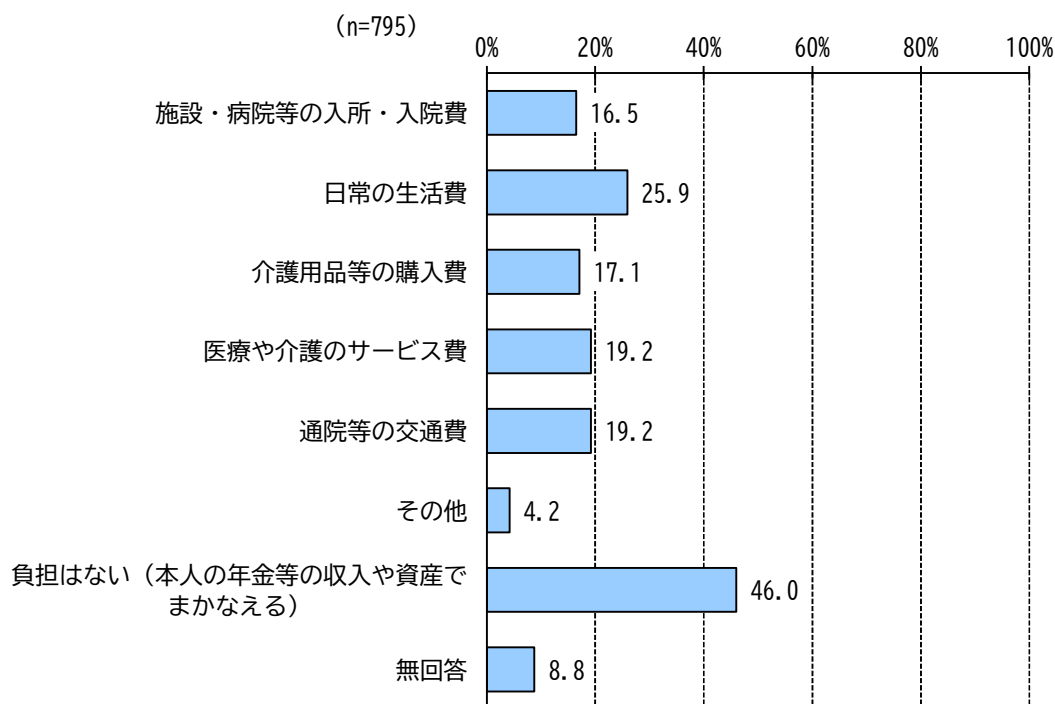
《現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか》 × 《年齢別》

『70歳以上』では若い年齢ほど「苦しい」（「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた割合）が高くなっています。



問7 現在、調査対象者ご本人様のために家族が負担している費用はありますか 【複数回答】

「負担はない（本人の年金等の収入や資産でまかなえる）」が46.0%で最も高く、次いで「日常の生活費」が25.9%、「医療や介護のサービス費」「通院等の交通費」が19.2%となっています。



《現在、調査対象者ご本人様のために家族が負担している費用はありますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「負担はない（本人の年金等の収入や資産でまかなえる）」の割合が高くなっています。

『女性』は『男性』に比べて「日常の生活費」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
施設・病院等の入所・入院費	16.5	15.3	17.2
日常の生活費	25.9	18.0	30.6
介護用品等の購入費	17.1	16.9	17.2
医療や介護のサービス費	19.2	17.6	20.2
通院等の交通費	19.2	19.3	19.2
その他	4.2	3.1	4.8
負担はない（本人の年金等の収入や資産でまかなえる）	46.0	51.9	42.6
無回答	8.8	7.1	9.8

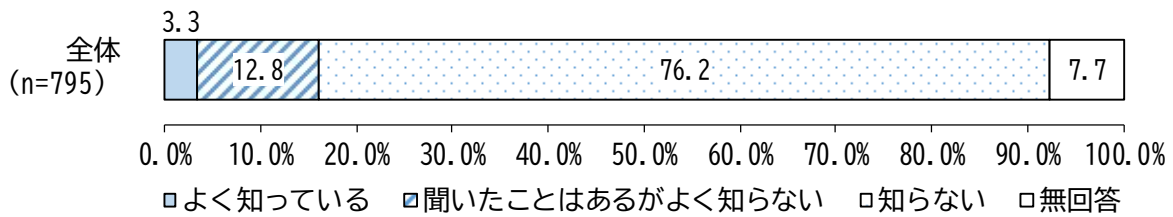
《現在、調査対象者ご本人様のために家族が負担している費用はありますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』『90歳以上95歳未満』では「負担はない（本人の年金等の収入や資産でまかなえる）」、『70歳以上80歳未満』では「日常の生活費」「医療や介護のサービス費」、『95歳以上』では「介護用品等の購入費」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
施設・病院等の入所・入院費	16.5	8.3	7.3	20.3	15.4	18.1	17.3	11.5
日常の生活費	25.9	20.8	34.1	33.1	26.3	21.3	24.5	23.1
介護用品等の購入費	17.1	16.7	22.0	21.8	18.3	13.6	12.7	23.1
医療や介護のサービス費	19.2	12.5	31.7	24.8	19.6	17.6	13.6	11.5
通院等の交通費	19.2	12.5	12.2	17.3	22.9	19.9	18.2	11.5
その他	4.2	8.3	-	3.8	5.0	3.2	3.6	11.5
負担はない（本人の年金等の収入や 資産でまかなえる）	46.0	58.3	39.0	38.3	46.3	47.1	52.7	46.2
無回答	8.8	8.3	14.6	9.0	6.7	10.4	9.1	3.8

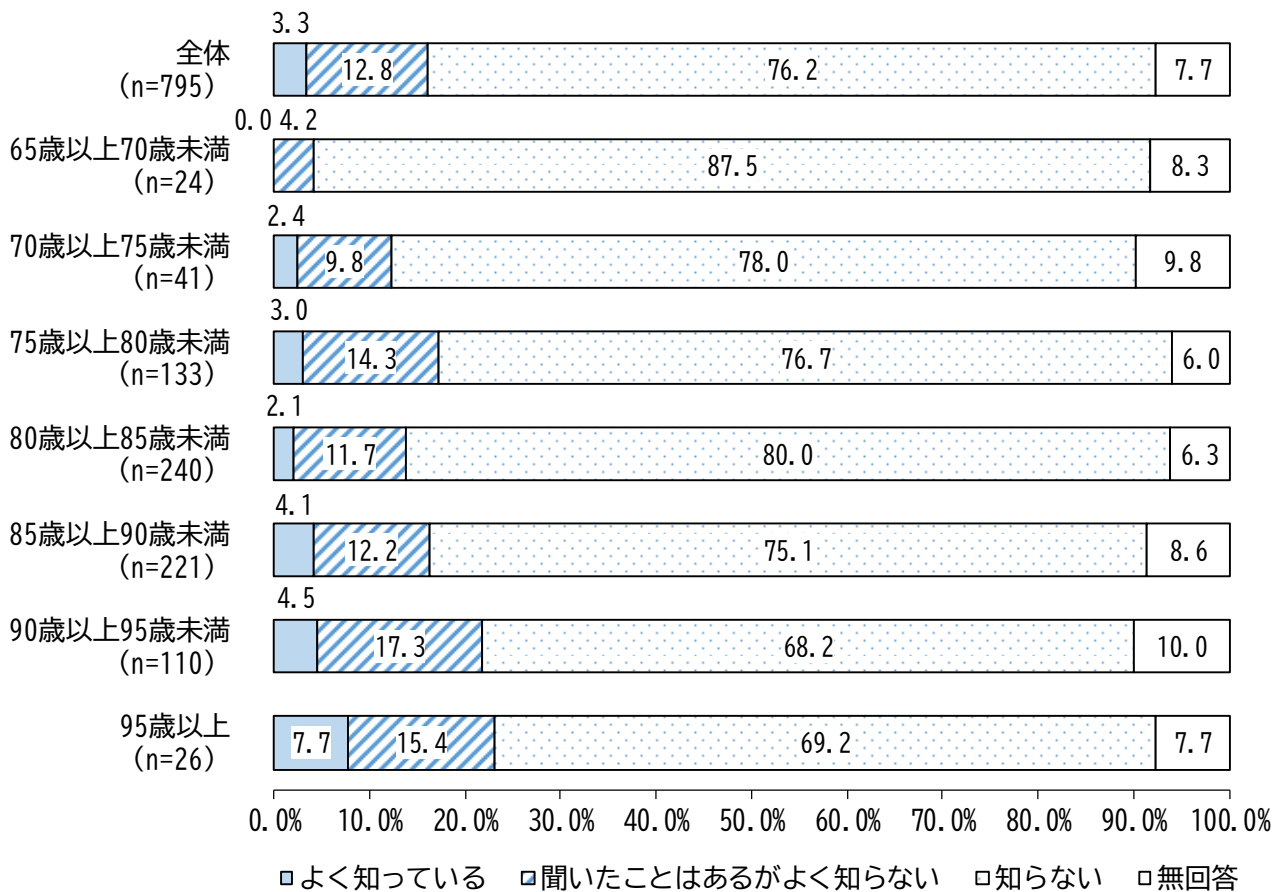
問8 「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか【単数回答】

「知らない」が76.2%で最も高く、次いで「聞いたことはあるがよく知らない」が12.8%、「よく知っている」が3.3%となっています。



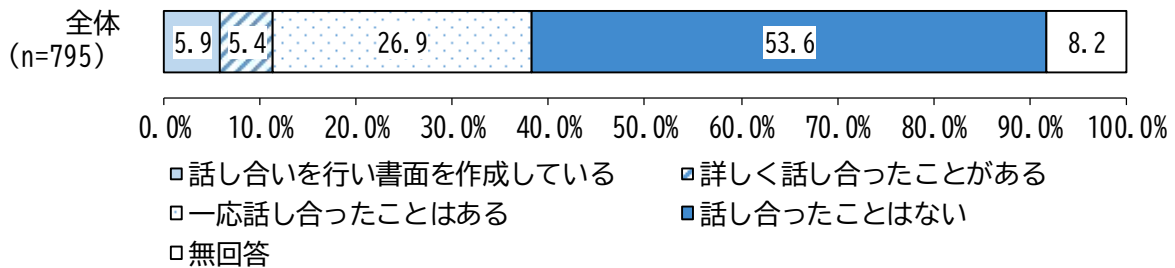
《「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」について知っていますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「知らない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



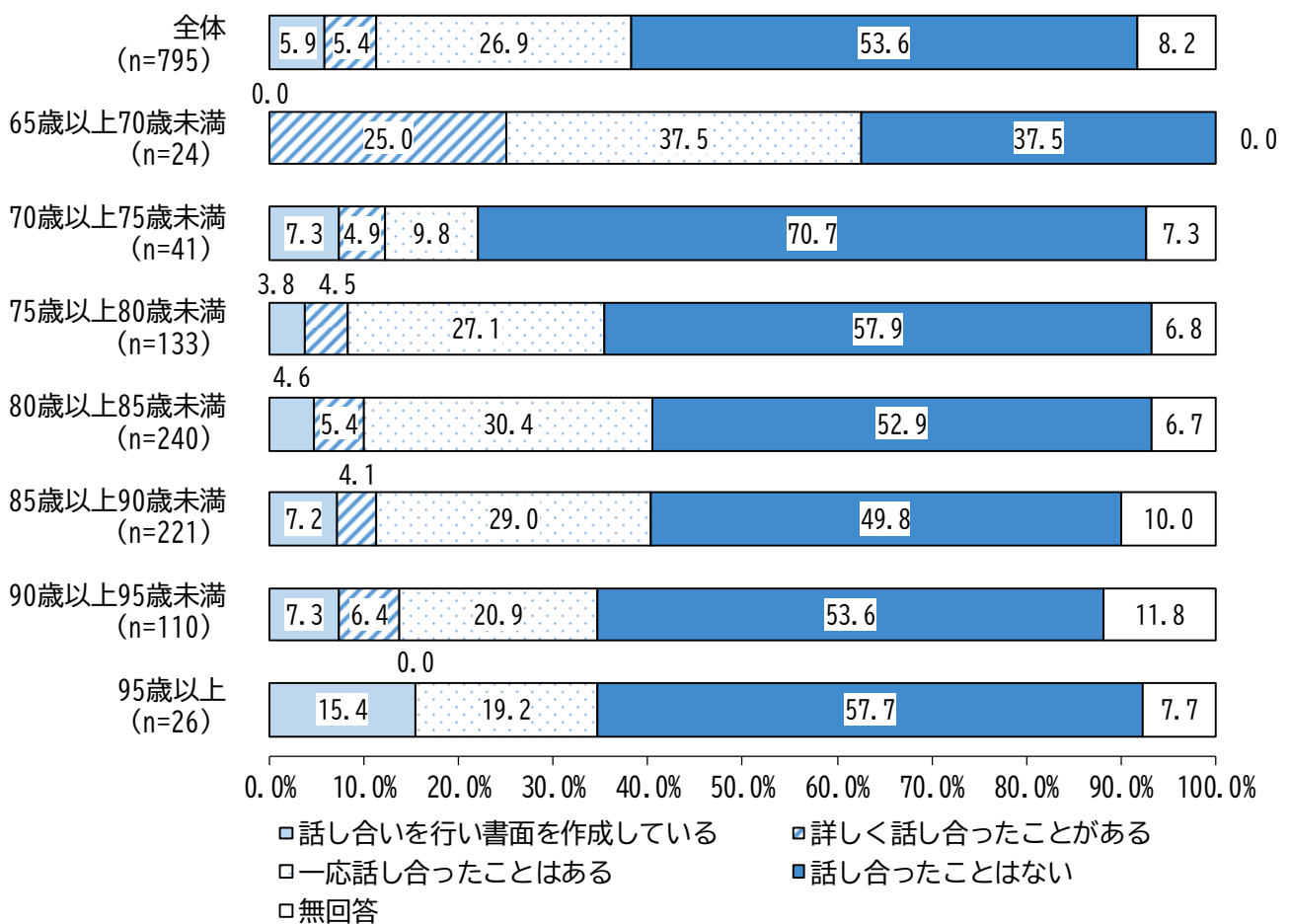
問9 自分の医療・ケアに関する希望について、周囲の信頼する人や医療・福祉専門職と話し合ったことはありますか【単数回答】

「話し合ったことはない」が53.6%で最も高く、次いで「一応話し合ったことはある」が26.9%、「話し合いを行い書面を作成している」が5.9%となっています。



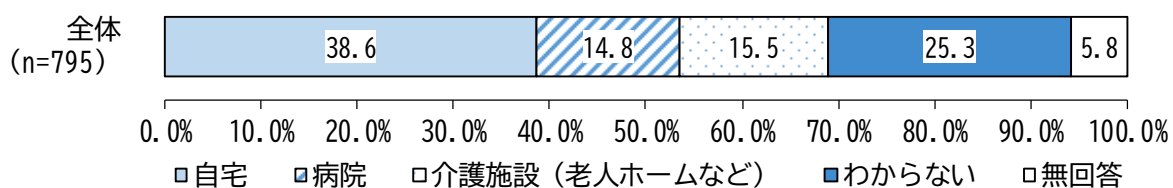
《自分の医療・ケアに関する希望について、周囲の信頼する人や医療・福祉専門職と話し合ったことはありますか》×《年齢別》

『70歳以上75歳未満』では「話し合ったことはない」、『95歳以上』では「話し合いを行い書面を作成している」の割合が高くなっています。



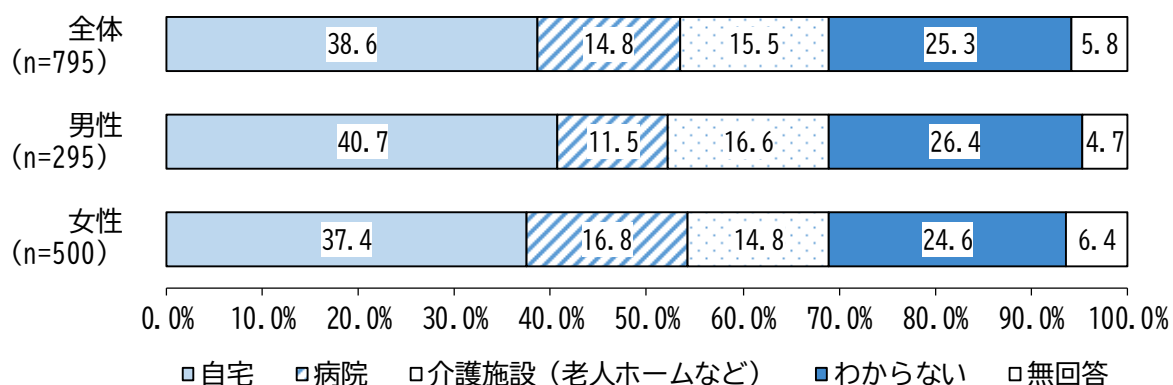
問10 将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか【単数回答】

「自宅」が38.6%で最も高く、次いで「わからない」が25.3%、「介護施設（老人ホームなど）」が15.5%となっています。



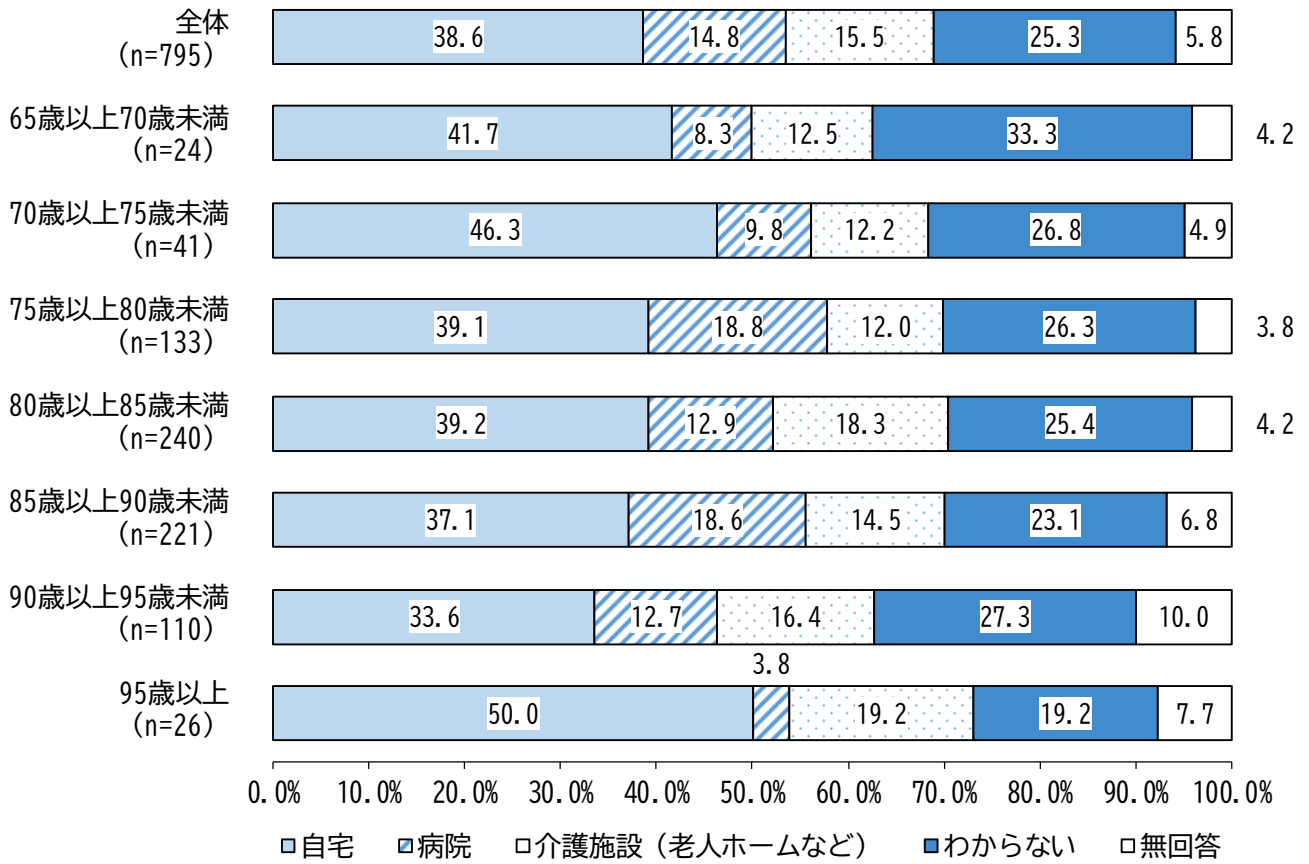
《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》×《性別》

『女性』は『男性』に比べて「病院」の割合が高くなっています。



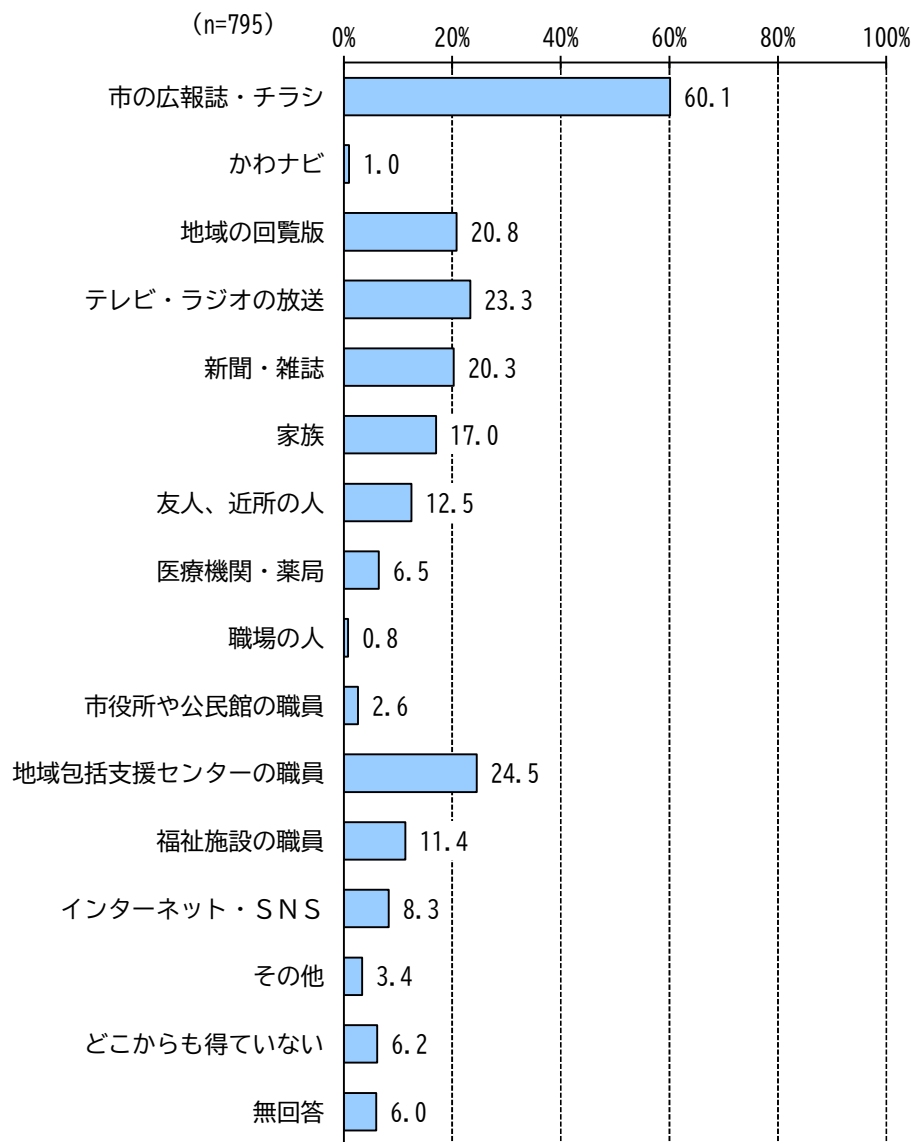
《将来、寿命が近づいたとき、どこで過ごしながら医療・ケアを受けたいですか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「わからない」、『75歳以上80歳未満』『85歳以上90歳未満』では「病院」、『95歳以上』では「自宅」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問11 介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか【複数回答】

「市の広報誌・チラシ」が60.1%で最も高く、次いで「地域包括支援センターの職員」が24.5%、「テレビ・ラジオの放送」が23.3%となっています。



《介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「市の広報誌・チラシ」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	男性 n=295	女性 n=500
市の広報誌・チラシ	60.1	63.1	58.4
かわナビ	1.0	0.7	1.2
地域の回覧版	20.8	19.3	21.6
テレビ・ラジオの放送	23.3	22.7	23.6
新聞・雑誌	20.3	23.1	18.6
家族	17.0	15.6	17.8
友人、近所の人	12.5	10.5	13.6
医療機関・薬局	6.5	7.1	6.2
職場の人	0.8	0.3	1.0
市役所や公民館の職員	2.6	3.7	2.0
地域包括支援センターの職員	24.5	24.7	24.4
福祉施設の職員	11.4	9.5	12.6
インターネット・SNS	8.3	8.1	8.4
その他	3.4	3.4	3.4
どこからも得ていない	6.2	5.8	6.4
無回答	6.0	5.8	6.2

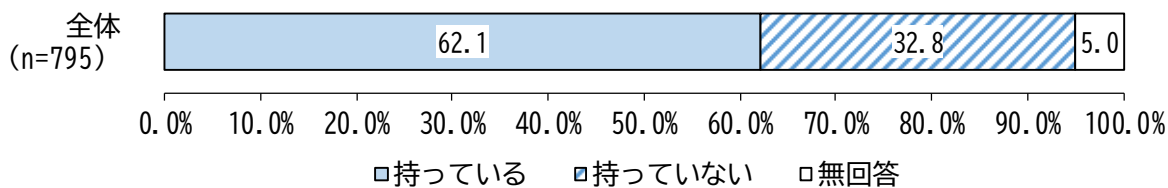
《介護や福祉、イベントや防災の情報など、行政や地域の情報を何から得ていますか》×《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「市の広報誌・チラシ」「家族」「地域包括支援センターの職員」、『95歳以上』では「新聞・雑誌」「どこからも得ていない」の割合が高くなっています。

	全体 n=795	65歳以上 70歳未満 n=24	70歳以上 75歳未満 n=41	75歳以上 80歳未満 n=133	80歳以上 85歳未満 n=240	85歳以上 90歳未満 n=221	90歳以上 95歳未満 n=110	95歳以上 n=26
市の広報誌・チラシ	60.1	79.2	61.0	60.2	61.7	57.5	59.1	53.8
かわナビ	1.0	-	2.4	0.8	1.3	0.9	0.9	-
地域の回覧版	20.8	20.8	17.1	25.6	20.8	21.7	13.6	23.1
テレビ・ラジオの放送	23.3	25.0	12.2	27.1	23.8	23.1	25.5	7.7
新聞・雑誌	20.3	12.5	17.1	22.6	17.9	22.2	20.0	26.9
家族	17.0	25.0	9.8	19.5	17.1	14.5	20.0	15.4
友人、近所の人	12.5	12.5	12.2	13.5	12.5	12.7	11.8	7.7
医療機関・薬局	6.5	4.2	9.8	7.5	7.9	5.0	4.5	7.7
職場の人	0.8	-	-	-	1.7	0.9	-	-
市役所や公民館の職員	2.6	8.3	4.9	1.5	3.3	1.8	1.8	3.8
地域包括支援センターの職員	24.5	33.3	22.0	29.3	21.7	22.6	27.3	26.9
福祉施設の職員	11.4	12.5	4.9	9.0	12.9	11.8	13.6	7.7
インターネット・SNS	8.3	12.5	14.6	6.8	8.3	6.3	10.9	7.7
その他	3.4	4.2	4.9	3.8	4.6	3.2	-	3.8
どこからも得ていない	6.2	-	7.3	4.5	6.3	7.7	2.7	19.2
無回答	6.0	8.3	4.9	4.5	3.8	8.6	9.1	-

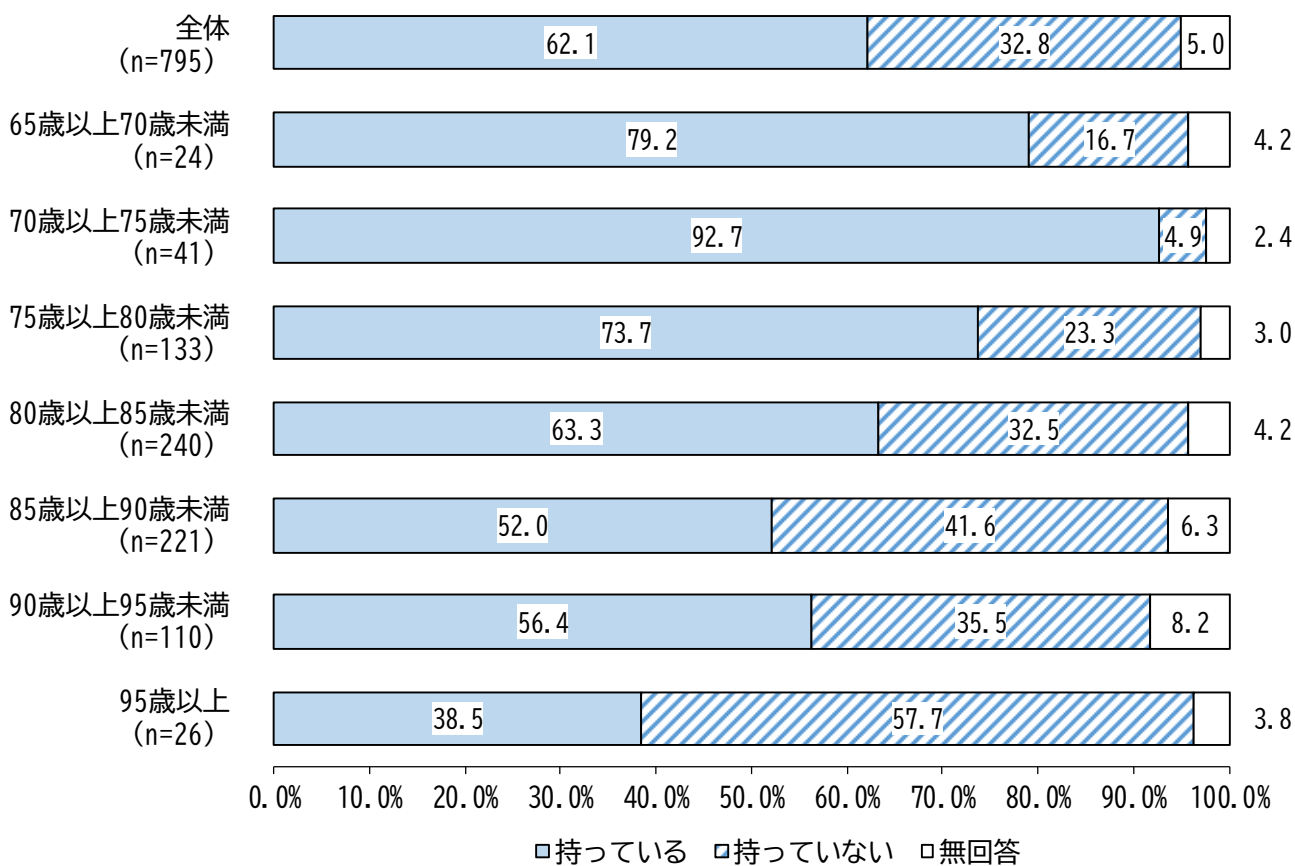
問12 スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか【単数回答】

「持っている」が62.1%、「持っていない」が32.8%となっています。



《スマートフォンまたはタブレット端末を持っていますか》×《年齢別》

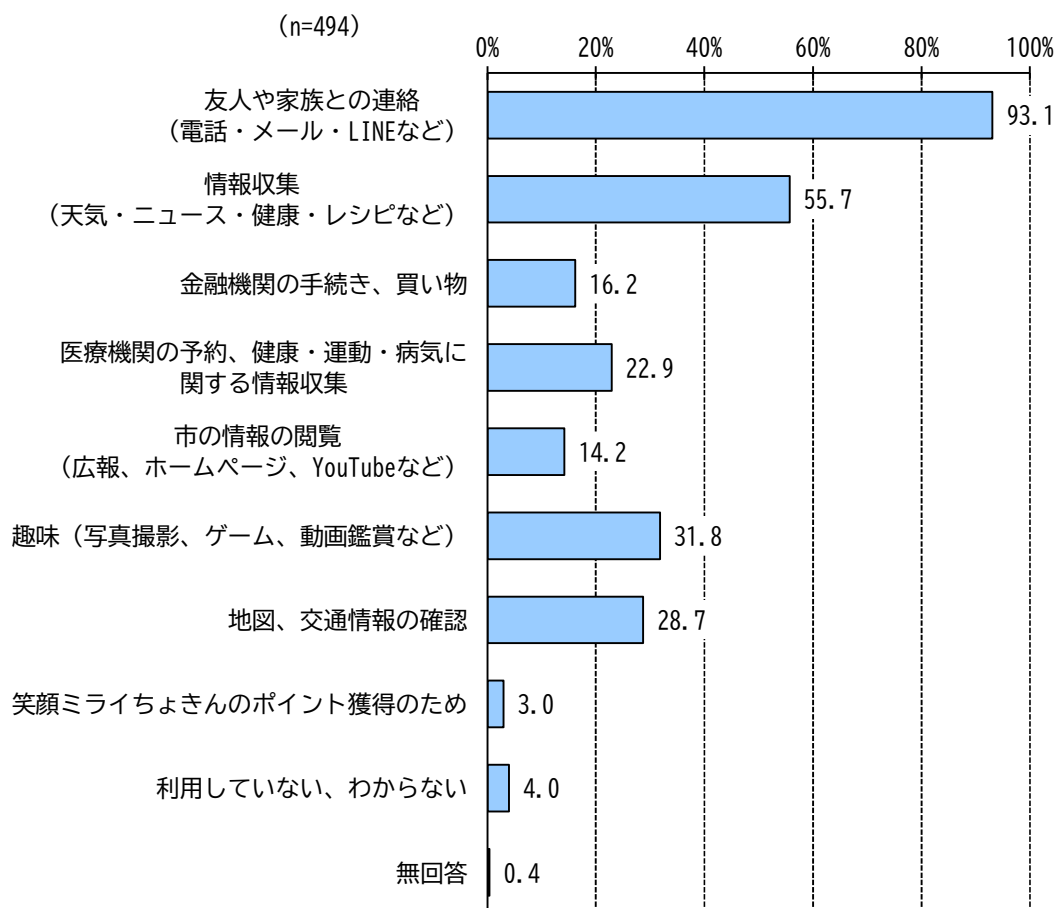
『65歳以上80歳未満』では「持っている」、『85歳以上』では「持っていない」の割合が高くなっています。



【問12で「1. 持っている」と回答した方】

問13 あなたはスマートフォンやタブレット端末を主にどのような目的で利用していますか【複数回答】

「友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）」が93.1%で最も高く、次いで「情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）」が55.7%、「趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）」が31.8%となっています。



《スマートフォンやタブレット端末を主にどのような目的で利用していますか》×《性別》

『男性』は『女性』に比べて「地図、交通情報の確認」の割合が高くなっています。

	全体 n=494	男性 n=187	女性 n=307
友人や家族との連絡 (電話・メール・LINEなど)	93.1	93.0	93.2
情報収集 (天気・ニュース・健康・レシピなど)	55.7	54.5	56.4
金融機関の手続き、買い物	16.2	16.0	16.3
医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集	22.9	21.9	23.5
市の情報の閲覧 (広報、ホームページ、YouTubeなど)	14.2	16.0	13.0
趣味 (写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など)	31.8	29.4	33.2
地図、交通情報の確認	28.7	32.1	26.7
笑顔ミライちょきんのポイント獲得のため	3.0	3.7	2.6
利用していない、わからない	4.0	4.3	3.9
無回答	0.4	-	0.7

《スマートフォンやタブレット端末を主にどのような目的で利用していますか》 × 《年齢別》

『65歳以上70歳未満』では「情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）」「趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）」「地図、交通情報の確認」、『70歳以上75歳未満』では「医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集」、『75歳以上80歳未満』では「情報収集（天気・ニュース・健康・レシピなど）」、『90歳以上95歳未満』では「金融機関の手続き、買い物」「医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集」、『95歳以上』では「友人や家族との連絡（電話・メール・LINEなど）」「医療機関の予約、健康・運動・病気に関する情報収集」「市の情報の閲覧（広報、ホームページ、YouTubeなど）」「趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）」「地図、交通情報の確認」の割合が高くなっています。

	全体 n=494	65歳以上 70歳未満 n=19	70歳以上 75歳未満 n=38	75歳以上 80歳未満 n=98	80歳以上 85歳未満 n=152	85歳以上 90歳未満 n=115	90歳以上 95歳未満 n=62	95歳以上 n=10
友人や家族との連絡 （電話・メール・LINEなど）	93.1	89.5	92.1	98.0	90.8	92.2	93.5	100.0
情報収集 （天気・ニュース・健康・レシピなど）	55.7	73.7	57.9	61.2	51.3	54.8	51.6	60.0
金融機関の手続き、買い物	16.2	21.1	21.1	16.3	14.5	12.2	22.6	20.0
医療機関の予約、健康・運動・病気に関する 情報収集	22.9	21.1	34.2	22.4	17.8	20.9	32.3	30.0
市の情報の閲覧 （広報、ホームページ、YouTubeなど）	14.2	10.5	18.4	17.3	12.5	11.3	16.1	20.0
趣味（写真撮影、ゲーム、動画鑑賞など）	31.8	42.1	26.3	36.7	28.3	31.3	29.0	60.0
地図、交通情報の確認	28.7	42.1	28.9	30.6	24.3	27.0	32.3	50.0
笑顔ミライちょきんのポイント獲得のため 利用していない、わからない	3.0	-	-	5.1	2.0	6.1	-	-
無回答	4.0	5.3	5.3	1.0	4.6	5.2	4.8	-
	0.4	-	-	-	0.7	-	1.6	-